

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【212】

2. 日時：令和4年6月23日 13時30分～16時30分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、植木主任安全審査官<sup>※</sup>、岩崎安全審査官、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他23名<sup>※</sup>

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任 他1名<sup>※</sup>

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当<sup>※</sup>

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の吉崎です。それでは本日、シーマ年の設工認のヒアリング、最初進め方も含めて説明をお願いします。
0:00:16	中国電力ニシサコでございます。まず本日の進め方についてご確認させていただきます。
0:00:22	本日 5 件、5 件の日コメント回答を予定させていただいております。
0:00:27	順番といたしましてはまず一つ目として核燃料物質の取り付く取扱施設及び中央施設の冷却能力に関するコメント回答。
0:00:36	2 番目として、放射線管理施設の放射線管理用計測装置の校正に関するコメント回答。
0:00:43	3 番目として、計測制御系統施設制御装置に係る制御方法のコメント回答。
0:00:49	4 番目として、計測制御系統施設の計測装置の構成のコメント回答。
0:00:55	五つ目といたしまして施設共通の保管アクセス、プラント関係のコメント回答とさせて、それぞれのパートにおきまして、ご説明させていただき、
0:01:05	質疑をいただいて次のパートに進むという形で進めさせていただければと考えております。
0:01:11	進め方として以上でよろしいです、よろしゅうございますでしょうか。
0:01:15	はい。規制庁の義崎です順番と、一旦区切って回答の確認をすることで、進め方は、OKです。よろしくをお願いします。
0:01:27	ありがとうございます。よろしくをお願いします。
0:01:35	中国電力のミナミダテです。それでは核燃料物質の取扱設備貯蔵施設の冷却能力からコメントを回答させていただきます。
0:01:45	まず資料を確認します。
0:01:49	ANA図 2 他、048 回 02 指摘事項に対する回答整理表。
0:01:56	N-S2.1、046 回 01。
0:02:01	使用済み燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書。
0:02:06	ANA図 2.1、046 の階 01 の括弧費、こちら、説明書の比較表となっております。
0:02:15	N-S2IV007 回、05、補足説明資料、こちらの 4 点となっております。このうち説明書及び説明書の比較表につきましては 2 月 9 日に提出した、提出したものとなります。資料の方よろしかったでしょうか。
0:02:32	規制庁の義崎ですはい、OKです。
0:02:39	ではコメント回答させていただきます。
0:02:42	補足説明資料の通しの 21 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:52	コメントを図 1-9 に記載しているスプレイ分布のうち、
0:02:56	燃料域と必要スプレイ流量を満足している範囲との関係性について説明すること。
0:03:02	またスプレイ範囲の境界について、図を拡大して説明することにつきまして、図 1-925 燃料域境界部の拡大図を追記いたしました。
0:03:16	前回のヒアリングにおきましては、高温燃料域のステイ流量を満足するラックから 1 ラック分内側に高温燃料域を競っていると、設定しているというふうにご説明しておりましたが、
0:03:28	1 学部内側となっていない箇所もあり、正確には燃料域の範囲は、必要スプレイ量を満足するよう、図中の青の範囲を含まないように設定していると。
0:03:40	いうところになります。
0:03:41	訂正させていただきます。誤った回答をしてしまい申しわけございませんでした。
0:03:46	核燃料物質の取扱設備及び貯蔵施設、括弧冷却能力のご説明は以上となります。
0:03:55	はい。市長の吉崎です。説明ありがとうございました。で、今訂正があったってところなんですけども、今、スプレイ図 1-9 で拡大図を示してもらって、
0:04:09	苦勞、まあ、そうですね苦勞は食うと、それやって、
0:04:14	うち、
0:04:15	1 ラップ分違う。
0:04:17	だと思ったんですけどもそちらの説明が間違ってたのは、もう一度お願いします。
0:04:26	中国電力ミナミダテです。
0:04:29	前回の説明ではですねこの拡大図の
0:04:35	右上から
0:04:39	右上から下に 4 末で左に市松の場所、なんですけどもこちらの全体、緑の範囲になってますんで、
0:04:49	その内側にラックが引いておりまして、こういう箇所につきましては、全酪、ラックの内側がすべて緑の範囲からさらに市が内側に、ひとまずはい。
0:04:59	他ところから、後年領域として設定していると。
0:05:04	前回は全体としてこのようになっているような説明をしてしまっていたかなと思っていますが、実際には、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:12	右上のマスから上から 5 末目ですね、の辺りなんかは、緑と青が混在したラックの内側に、
0:05:23	燃料域の線、聞いておりました、ここについては一抹違うと。
0:05:28	ということはないと。で、全体としてどうなっているかといいますと、全体として
0:05:34	青の範囲ですね低温燃料域のスプレイを満足する範囲、こちらを含まないような形、すべて高温燃料禁止の必要スプレイを満足する範囲、すべて緑で、
0:05:47	塗りつぶされた範囲を後年領域として設定していると。
0:05:51	ということになっております。以上です。
0:05:57	規制庁の吉崎です。説明はわかりましたで。
0:06:02	説明ってどこ。
0:06:04	この文章上どっかあるんですかね。
0:06:10	中国電力ミナミダテです。この説明につきましては、黄色、そうですね今回拡大図を作った横にですね、燃料域の範囲はというところで記載させていただいております。
0:06:24	以上です。
0:06:34	市長の伊勢の横に書いてあるのはわかりますんで、こういう何だ、最初に説明あった毎晩 1 ラック内側にあるやつと、粗相でもない
0:06:48	こういった特異なパターンもあるという説明。
0:06:51	そういう理解でいい。よろしいですかね。
0:06:57	中国電力ミナミダテです。基本的にはこの青の部分を含まないようにということで設定したのなんですけども、ちょっと際どい箇所というんでしょうか
0:07:09	もしかしたらちょっと青が含まれているかもしれないという箇所については保守的に内側にとってこのような形となっているというところがございます。以上です。
0:07:22	規制庁の伊勢です。そうするとこういうこういう
0:07:25	何だ、を踏まえてもそれはいいとして、
0:07:29	1 ラック内側じゃないやつは、
0:07:33	全体的に、
0:07:36	どれぐらいあるんですかね。
0:07:42	中国電力、ミナミダテです。全体的に
0:07:47	3.6 号炉新聞、
0:07:50	この黒枠内で確保しているようになっております。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:02	中国電力ミナミダテです。すいません。特異な箇所、要は緑のラックで、
0:08:10	ほぼ見た目上、緑に塗られてるような箇所の後年領域に入れてない箇所につきましては、ざっと数えた時には 20 程度あるかなというところでした。以上です。
0:08:25	規制庁の井関です。20 個ぐらいのことですね。変わりました。
0:08:29	まずちょっと最初の話に戻って何だ、緑と青のところ 1 ラック内側っていう説明は、
0:08:40	前回説明あったんだけどここ記載記載はなかったんでしたっけ。
0:08:47	中国電力のミナミダテです。地絡違うという記載はですねどこにもこれまで記載していなかったものになります。それで、改めて
0:08:57	黒枠の高年領域の取り方というところで拡大図をつけさせていただきまして、その上で、その横に、
0:09:07	どのような考えで設定しているかというところを記載しております。以上です。
0:09:17	規制庁の吉崎です。了解しました。緑と、についてはこの麻生加古に説明が書いてある。
0:09:27	通りですね。
0:09:29	黒枠の説明ってあるんだっけ。
0:09:36	中国電力ミナミダテです。黒枠につきましても、凡例を書いておりまして緑のところ、緑、青、そして、赤赤四角でラックでその下に、
0:09:48	線黒線で高年領域と言うように表示しておりますこの黒線で囲われた部分があと高年領域と、
0:09:56	いうところで判例として記載しているものです。以上です。
0:10:24	規制庁のヨシツグちょっと確認だけなんすけど、先ほど言ったその高温領域高年領域と、
0:10:30	緑の緑の領域、
0:10:35	ど、音量後年利益の関係っていうのは、
0:10:41	説明はどこにもないんでしょうか。
0:10:50	中国電力、海ダテです。
0:10:55	説明につきましてはこの拡大図の横がすべてにはなってるんですけども、要は
0:11:03	高温燃料域の範囲といいますのはこれは
0:11:07	1 シャーに線で後年利益と関連を示しておりますけれども、この
0:11:14	黒枠で示され、の中に入ってるものを後年領域と言ってます。燃料域の範囲は、スプレイ流量を満足するように、青、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:24	フクマないような形で設定しますと、
0:11:27	いうところなので、
0:11:30	青フクマない、この緑の中に設定してるところで表しているん。
0:11:36	あらわしております。以上です。
0:11:45	規制庁の吉崎がわかりました。
0:11:48	蛇行運転領域がさキーで、それを追うように、高温領域のスプレイの範囲があって、
0:11:56	それ以外が低温のスプレイの流量の範囲だと。
0:12:00	そういうふうに見れば、
0:12:04	そこをよりしているということで、苦労。
0:12:09	黒で合わない。
0:12:11	どう考えていいですかね。
0:12:14	中国電力ミナミダテですご理解の通りです。黒枠の中に青は存在しないような形になっております。以上です。
0:12:29	あ、規制庁の井関です。わかりました。はい。
0:12:33	今回はこれ、
0:12:35	コメント回答これ1件でしたよね。
0:12:40	中国電力ミナミダテです。はい。核燃料物質の取扱設備及び貯蔵施設につきましては本件1件となっております。以上です。
0:12:49	はい。わかりました。規制庁の吉崎です。わかりました。
0:12:55	はい、では、次に行きましょうか。何かそれ追加なんかは、
0:13:01	何だっけ適正化とかもしあるんだったら、なければ次いいですか。
0:13:07	中国電力ミナミダテです。本設備につきましては本資料につきましては、特段適正化箇所等ございませんので次の説明に移らせていただきたいと思っております。以上です。
0:13:21	はい規制庁出席ですはい。
0:13:23	では次の説明をお願いします。
0:13:27	中国電力の原です。
0:13:29	続いて、放射線管理施設の放射線管理用計測装置の構成についてご説明させていただきます。
0:13:36	まず資料の確認をさせていただきます。
0:13:39	一つ目、NS2-他-1、1502。
0:13:45	二つ目N-S2-添1-056回02。
0:13:51	三つ目、N-S2-添1-056回0に発行日。
0:13:58	四つ目N-Sに-補-010回09、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:04	当資料提出日につきましては、一つ目と四つ目のものについては、6月17日に提出させていただいております。
0:14:13	と二つ名と三つ目の説明書と比較表につきましては、6月3日に提出させていただいております。
0:14:21	資料はおそろいでしょうか。
0:14:25	規制庁ヨシツグ記載あります。
0:14:30	はい。それでは、江藤、ご説明をさせていただきます。
0:14:35	一つ目の回答整理表の2ページ目をお願いします。
0:14:40	コメントNo.の17についてです。
0:14:44	コメント内容は、ベントフィルターの図の表現を適正化することとなります。
0:14:50	補足説明資料の9ページ目をお願いします。
0:15:00	第1ベントフィルタ出口放射線モニターの高レンジを、あと低レンジの繋がりがわかるように、黄色ハッチングの、
0:15:08	通り、
0:15:08	それぞれ記載を修正しております。
0:15:12	No.17につきましては、以上となります。
0:15:16	続いて回答整理表に戻りまして、No.18。
0:15:21	なりますとこちらのコメント内容は、①正圧化装置に係る操作等の判断基準と、あと加圧判断フローが整合するように記載を検討することとなります。
0:15:35	こちらも、補足説明資料の12ページをお願いします。
0:15:44	空気ボンベ加圧設備を使用開始する判断基準と、あと14ページ目のサンランフローが整合するよう記載を適正化しております。
0:15:53	表の黄色ハッチング箇所について、こちらの表では具体的な数値は記載せず、かつ判断フローに示す通りと記載を見直しております。
0:16:03	今回は各パラメーターに対して具体的な数値を記載しておりましたが、かつ判断、加圧開始の判断は、
0:16:12	複数の条件が絡んでおりますので、その中の一つの課題で、
0:16:16	年当たりでしかないため、
0:16:18	フロー図との整合の観点で見直しを行いました。
0:16:23	続いて14ページをお願いします。
0:16:29	こちらは、具体的な加圧判断フローになりますが、フロー図につきましても、少し修正をしております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:36	修正前のフローでは、可搬式モニタリングポストの値の確認等が含まれないように見えていましたが、
0:16:44	加圧判断として、可搬式モニタリングポストの値等も確認することになるため、
0:16:50	これらの判断内容がフローに含まれるよう、菱形の中に記載を入れております。
0:16:56	先ほどの 12 ページでご説明しました、一つのパラメーターだけでは判断しない方について、頭の方のフロー図で少しご説明させていただきます。
0:17:07	例えば図の中ほどに記載がありますが、当炉心損傷確認後に、
0:17:14	サプレッションプールの水位が通常水位から 1.2 メートルに到達した場合には、
0:17:20	すぐに加算が外れるのではなく、
0:17:24	1.2 メートル到達した後に、可搬式モニタリングポストや、
0:17:28	可搬式エリア放射線モニターによる傾向監視を開始しまして、
0:17:33	モニターの値が、加圧判断の基準となる値になった場合や、サプレッションプール水位が通常水位の+1.3 メートルに到達する。
0:17:43	約 20 分前となった場合には、空気ポンベによる加圧を開始することとなります。
0:17:49	このフロー図の通り、複数の条件に当てはまる場合に、空気ポンベによる正圧化を開始正圧化の開始を判断することになりますので、
0:17:59	12 ページの表では、判断基準をこちらのフローに飛ばす方として、記載内容の整合を図っております。
0:18:07	ナンバー18 につきまして、18 の回答につきましては以上となります。
0:18:14	前回のヒアリングでの下、指摘事項に対する回答は以上です。オフになります。続いて、適正化箇所につきましては、
0:18:22	動きの修正のみとなりますので詳細説明は割愛させていただきます。
0:18:27	放射線管理用計測装置の
0:18:30	構成の説明は以上となります。
0:18:41	規制庁の伊藤です。
0:18:43	説明ありがとうございました先ほどの、
0:18:46	加圧判断フローのところで、ご説明だいたい理解したんですけど、保険
0:18:54	以前だとサプレッションプール水位がプラス 1、
0:18:58	通常水位+1.2 メーターで、加圧って判断だったんですけど、
0:19:05	の説明だったかなと思うんですけど今回の説明だと
0:19:10	ポンベ空気ポンベの正圧化する、実際の基準というのとは一番、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:19:15	下のひし形の、
0:19:16	モニタリングポストが、
0:19:18	と、30 で、監視系だから 0.1bシーベルト。
0:19:25	もう 1 個S/Cのサプレッションプールの水位が、
0:19:30	1.3。
0:19:31	到達約 20 分前この三つに該当すれば、制圧かっていうこと。
0:19:37	で、よろしかったですかね。
0:19:42	中国。中国電力の原です。はい、ご認識の通りでございます。以上です。
0:19:47	はい、ありがとうございます。ちなみに、
0:19:50	12 ページの表の、
0:19:54	使用か使用開始の備考にある、
0:19:58	監視パラメータを参考値として総合的な判断を実施した上で総操作を実施するっていう。
0:20:05	パラメータを参考値として総合的な判断っていうのが、
0:20:11	なんででしょうね、これって総合的に判断ってことは例えばそのさっきのフロー図で言う加圧の基準に達し、
0:20:20	でなくても、正圧化する場合は、関する場合がありますよっていうふうなことを意味してるんですかねこれっていうのは、
0:20:28	何かもう、具体的な基準下のフローで具体的な基準値が出とるので、総合的な判断というよりも、もうこの基準に達すれば、
0:20:36	直ちに制圧か。
0:20:38	なのかなと思ったんですけど。
0:20:40	どうですかね。
0:20:48	中国電力の南です。はいこちらはですね以前の、すいませんちょっとここ修正が足りなかったかなと今ちょっと思っております以前の、
0:21:00	書き方でしたらここに、それぞれのモニター、乾湿このタイミングで監視すべきモニターが書いてあってそれぞれで、ある条件下でキックとなる判断値、
0:21:11	例としてというか記載していたということが事実でしてそれは下のフローが最終的には正確であったので、そういうパラメータを参考としながらやりますというのをこの備考に記載していたと。
0:21:27	いうところが、前回までの資料の構成になっていたというところでございますんで、前回指摘を受けまして指摘いただきまして、少しこの記載見直したときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:39	判断基準と個票書いてあるございますので、判断基準としてこの一つの値だけで判断するかという、そういうわけではなかったのこちらに、かつフローに示す通りというような記載にさせていただいたところではございますが、
0:21:54	こうしたときに、右側の備考の欄はですね、多少ちょっともうそごが生じているのかなというところを今ちょっとご指摘いただきまして思いましてこちらは、
0:22:06	少し修正の方向で検討させていただければというふうに思います。あくまで判断としましては、こちらにあるフローの通りでございますので、
0:22:17	先ほどちょっとご説明、少し漏れていたかもしれませんが加圧判断フローをですね最初、様々な条件ございまして、
0:22:26	ちょっとすいません。
0:22:28	14 ページですね、14 ページ、加圧判断フロー、一番最初、対応開始が始まりまして一番最初の日形で、
0:22:38	その評価にパラメーター、評価に必要なパラメータが監視可能かどうかというところで、イエスノーがありまして、そういうところが営農のなった場合は、可搬式モニタリングポストや可搬式エリアでいきなり判断を開始し始める。
0:22:53	とそうでない場合は、一旦サプレッションプールの水位、
0:22:58	の方で確認しますので、仮に、このサプレッションプール水位が通常つい+1.2メートルに到達する前の段階で、
0:23:10	可搬式モニタリングポストとかが何らかの原因で、30 ミリとかを到達した場合、
0:23:17	はですね、それはやはり炉心損傷によるものではないだろうというところになりますので、必ずしもそこで判定すると、加圧を開始するというわけではないというようなことも含んでおります。
0:23:30	そういうこともあって、今回はここ、監視パラメーターの参考値としてというようなことを記載しておったんですが、現状このフローの通りというところにした時には、
0:23:41	この右側の記載は、この欄には要らないかなというところでしたので、ここは記載を削除させていただいて、
0:23:48	いただければというふうに思います。以上です。
0:24:02	あ、規制庁の伊藤です。説明ありがとうございます。今の説明だと今後もこの備考のところはもう全部削除するような方向で検討されてるってことですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:17	中国電力の南です。使用開始のところに至ってはそのように考えてございます。ただ停止のところはですねまた今こういうモニタリングポストの値が0.5。
0:24:29	ミリグレイパーアワー以下になったら、停止するというようなところなんです。これはですねこれを参考として、その他の値を見ながらその時々で停止のときは総合的に判断したいというふうに考えておりますので、こちらの下、
0:24:45	一番下の部分についてはまた残しておくというふうになる、したいというふうに考えております。以上です。
0:24:59	市長の吉崎です説明備考のところの説明なんですけど、
0:25:04	今だから判断基準。
0:25:08	のところで通り、
0:25:11	じゃなくても食べさせ先ほど、
0:25:13	ご説明あったようにその1.2メーターのプール到達してなくても、
0:25:18	モニタリングポストが上がったりとかってということがあったんですけども、その場合は、総合的に判断するっていう説明だったと思うんですけど。
0:25:28	それをなくすと、なんか、
0:25:31	今までやって、それを含めって言ったのが消えちゃうんじゃないですかね。
0:25:37	そこは。
0:25:39	別で書いてるってことですかね。
0:25:46	中国電力の南です。先ほどの説明のところはですねフローにその旨が入っているというふうに考えております。
0:25:57	必要な
0:25:59	あ、すみませんちょっと、少々お待ちください。
0:26:13	中国電力の南です。あ、失礼しました確かにおっしゃられる、今ご指摘いただいたことですねおっしゃられる通り、
0:26:23	なところもありますはい必ず、フローがまず大前提として今判断基準として設けておましてこれに従って判断はしていくと、緊急時なので、
0:26:34	ある程度それを固めておいて判断をしていくというふうには考えてございます。ただ先ほどのような例ですねこちらフローには入っているかなというふうには思っておりましたが、
0:26:46	おっしゃられる通りですね少しその時にやはり判断することになる可能性。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:52	接するしないを判断する。やはりそのときに、このフローだけでなく判断する可能性というものが、介在しているという可能性はあまり否定できないのでそのためにここを記載していたというところである、いうのは確かですので、
0:27:07	ちょっとこの記載ですね今、ウランの書き方も、少し分け方も、
0:27:12	少し
0:27:15	前回の通りとなっております、少し見直しも含めてもう1回この備考欄についての記載は検討させていただければというふうに思います。以上です。
0:27:27	はい、市長吉崎です説明はすごく理解しているので、確かに基本、基本はこのフロー通りだと。だけど基本通りじゃないときがあるからそれは、
0:27:39	他のパラメーターを見たりして総合的に判断して、そのカードをするかしないかを判断するということだと思うので、それが
0:27:49	ちゃんと合わせれば、
0:27:51	よろしいかと思います。はい。以上です。
0:27:56	中国電力の南です。はい。ご認識いただきありがとうございますはい。その認識でございますので記載の方については適正に修正させていただき、修正検討させていただきたいというふうに思います。以上です。
0:28:16	市長の石崎さん、僕から1件で確認で、この一番、14ページの節がた、一番下の志賀田野。
0:28:25	サクシオンプー数が通常プラス 1.3 の
0:28:30	約 20 分前ってのはこれは、
0:28:33	な加圧の時間を考えて 20 分前って書いてあるんですか。
0:28:41	中国電力原です。はい、ご認識の通りでございます対象を開発する時間であったりあと中央制御室側の、
0:28:50	カワセ制圧かと当会議の時間等も考慮してに約 20 分前というふうな記載としております。以上です。
0:29:00	はい。規制庁においてそれがわかるようにしていただきたいんですけども可能でしょうか。
0:29:13	中国電力の原です。はい。
0:29:15	長木下氏、承知いたしました。衛藤木曾、20 分前の理由は分かるようちよっと記載を検討させていただきます。以上です。
0:29:25	はい。規制庁吉崎です。よろしく申し上げます。
0:29:30	こちらからは以上です。
0:29:48	中国電力の原です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:50	こちらからも特にありませんが、コメントの確認をさせていただいてもよろしいでしょうか。はい。よろしくお願いします。
0:30:02	中国電力の原です。画面を共有いたしますので少々お待ちください。
0:30:19	中国電力の原です。共有させていただきました。あとご確認いただけますでしょうか。
0:30:25	はい。
0:30:26	規制庁吉崎ですはい。三田見えてます。お願いします。
0:30:32	一つ目のコメントとしまして補足説明資料の12ページ目の表の備考欄の記載を適正化することという、
0:30:41	ゴロツと、あと二つ目の、
0:30:43	ところは、14ページ目の、先ほどの江藤赤塚医師判断のところの、サブレーションプール水の約20分、1.3メートル到達の約20分前。
0:30:55	の理由がわかるように記載を、
0:30:57	検討することとなります。
0:31:08	はい、市長ヨシザキですはい。趣旨はわかっていると思うので、はいこれで結構です。
0:31:22	中国電力の原です。はい、ありがとうございます。
0:31:25	それでは引き続きのご説明をさせていただこうと思いますがよろしいでしょうか。
0:31:31	規制庁吉田です。はい、次の計測装置、お願いします。
0:31:38	中国。失礼しました。中国電力の河島です。
0:31:42	それでは続きまして、計測制御系統施設、
0:31:45	制御装置に関わる制御方法のコメント回答に移らせていただきます。
0:31:51	まずは資料確認をさせていただきます。
0:31:54	一つ目が、NF2ー他、
0:31:58	-79
0:32:00	甲斐01。
0:32:02	二つ目がNS2ー.1。
0:32:06	-53
0:32:08	はい。02。
0:32:10	三つ目が、NーSに、
0:32:13	ー.1、
0:32:15	-53
0:32:16	対02。
0:32:18	括弧費。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:20	四つ目が、N-Sに、
0:32:22	#NAME?
0:32:23	-9
0:32:25	はい。11。
0:32:28	以上の4点でございまして、資料提出日は、すべて6月17日になっておりますが、資料をお手元におそろいでしょうか。
0:32:38	規制庁ヨシザキですはい。あります。
0:32:42	中国電力の河島です。ありがとうございます。
0:32:45	それでは、指摘事項への回答に移らせていただきます。
0:32:49	まずは回答整理表の4ページをご確認願います。
0:32:56	こちらに記載されております、ナンバー24についてですが、
0:33:00	コメント内容は下圧力設定値に関わる記載について、明確化を検討することとございまして、
0:33:07	こちらについては、比較表の7ページをご確認願います。
0:33:18	こちらの黄色着色箇所になりますが、
0:33:21	もともと圧力設定値という記載をしておりましたが、
0:33:25	前回のヒアリング時に、島根2号は、柏崎と異なり、タービン入口圧力にて原子炉圧力水、原子炉圧力を調整している旨を、
0:33:35	ことにてご説明しました。
0:33:38	その際にその旨を明確にするべきと、応募してご指摘をいただきましたので、今回、記載を見直したものとなっております。
0:33:49	次のコメントに移りまして、
0:33:52	回答整理表のNo.25をご確認願います。
0:33:59	コメント内容といたしましては、層位箇所との対応がわかるようにと、ございまして、
0:34:05	こちら前回提出した資料では、備考欄のそういう理由を隙間なく記載していたため、コメントをいただいたものです。
0:34:14	こちらについては比較表の6ページをご確認願います。
0:34:23	こちらご覧の通り、対応する相違箇所がわかるように、改行1のみを調整しておりまして、記載内容については特に特段変更してはございません。
0:34:34	この比較表の6ページから12ページにかけて、体裁を見直しております。
0:34:43	次のコメントに移りまして、
0:34:45	回答整理表のNo.26をご確認願います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:53	コメント内容は、加重中という表現について、ございまして、
0:34:57	こちら、加重中という表現は、
0:35:01	失礼いたしました。
0:35:02	加重中という表現は、一般的ではないと思うということで、先行プラントの記載を参考に、記載を見直すようにとご指摘いただいたものです。
0:35:12	こちらについては、
0:35:15	回答整理表の回答欄に記載しております通り、当社の資料等を確認いたしまして、検討した結果、現状のままとしております。
0:35:24	理由といたしましては、現場の設備名称や設置変更許可申請書でも、加重中という表現を用いております、島根 2 号としては、加重中という表現で、記載の統一を図ると。
0:35:37	ということで、本資料でも、加重中とさせていただくものでございます。
0:35:44	また今申し上げた内容については、比較表の備考欄に記載方針の相違として、そういう理由を追記しております。
0:35:54	続きまして、次のコメント、ナンバー27 をご確認願います。
0:36:05	コメント内容といたしまして、原子炉出力ではなく、
0:36:08	タービン出力を選定している理由ということで、
0:36:12	先行プラントとのそういうのを記載が不十分だったため、コメントをいただいたものです。
0:36:20	こちらの資料反映箇所をとして比較表の 17 ページを、
0:36:24	をご確認願います。
0:36:32	島根の記載で、一番下のパラグラフ、
0:36:36	柏崎との、そういう場所で、
0:36:39	島根 2 号がタービン出力を記載している箇所に、
0:36:43	なりますが、
0:36:44	こちらの記載表現が異なる理由を、前回口頭でお伝えさせていただきまして、その内容を踏まえまして、今回記載表現を見直しております。
0:36:55	備考欄に記載の通り、タービン第 1 弾、圧力を検出し、燃料の健全性等を、を考慮した設定値としている点では、
0:37:04	先行プラントと同様ですが、島根 2 号機としては、
0:37:08	タービン側の事情であるという観点から、原子炉出力に換算して表現するのではなく、
0:37:14	タービン出力で記載しているというところで、記載方針の相違とさせていただいております。
0:37:23	続きまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:25	次のコメントに移りは移りまして、コメントNo. 28 を、をご確認願います。
0:37:37	こちらのコメント内容といたしましては、
0:37:39	原子炉非常停止信号である蒸気加減弁急速閉の信号が発信された際に、
0:37:45	スクラムをバイパスする上限であるタービンバイパス弁の、
0:37:49	動作時間に関するご質問と、
0:37:51	リスクダンプ弁とはどういうものかという、というご質問いただいております、それらについて今回回答させていただくものです。
0:38:02	こちらの資料反映箇所は、補足説明資料となっております、補足説明資料の 18 ページを、
0:38:09	ご確認ください。
0:38:19	こちらでは、
0:38:20	5 ポツ、蒸気加減弁急速
0:38:25	蒸気加減弁急速閉信号についてということで、新たに項目を設けまして、
0:38:30	ディスクダンプ弁とタービンバイパス弁の動作時間、
0:38:34	について記載しております。
0:38:38	こちらのページでは、図 5-1 ということで、蒸気加減弁の動作概要図を記載してございます。
0:38:46	ディスクダンプ弁を説明するにあたり、
0:38:49	蒸気加減弁の通常時とタービントリップ時の動作を交えて、その役割についてご説明させていただきます。
0:39:01	まずこちらの図の概要になりますが、
0:39:03	右上の蒸気加減弁。
0:39:06	左側に油圧シリンダ。
0:39:09	右下にサーボ弁。
0:39:12	と、大きく分けて三つの機器を記載しております。
0:39:17	ここで油圧シリンダーの説明になりますが、油圧シリンダーは、
0:39:22	蒸気加減弁とリンク機構で繋がっております、
0:39:26	油圧シリンダーのピストンが上下することで、
0:39:29	蒸気加減弁を開閉させるものでございます。
0:39:34	次にサーボ弁についてですが、サーボ弁は油圧シリンダーに供給する油圧を、をコントロールし、
0:39:41	油圧シリンダーのピストンを上下させることで、
0:39:44	蒸気加減弁を開閉させるものとなっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:39:49	この図では、通常状態とタービントリップ時の状態を、を1枚の図にまとめて示しております、
0:39:56	黒い線が通常状態。
0:39:59	赤い線がタービントリップ時の状態を、を示しております。
0:40:04	その夏この図を用いて蒸気加減弁油圧シリンダ浅場弁に加えまして、Riskダンプ弁の動作についてご説明させていただきます。
0:40:16	それではまず、
0:40:17	通常状態についてご説明いたします。
0:40:24	初めに、油の流れになりますが、
0:40:28	油圧シリンダーの大下と大澤辨野、大下から向かってくる矢印の通り、油が供給されています。
0:40:39	ここで括弧内にマスタートリップ装置寄りとを記載しておりますが、
0:40:43	このマスタートリップ装置等は、
0:40:46	タービントリップ時に、サッキュウにタービンを停止させるための装置として、タービンのトリップタービントリップ時に、油の供給を遮断する役割を持っております。
0:40:56	そのマスタートリップ装置から約11MPaの油が供給されております、
0:41:03	油圧シリンダーの下の方になりますが、
0:41:05	リスクダンプ弁がございまして、ディスクダンプ弁は油圧側での力で、上方向に押し付けられた状態となっております。
0:41:15	次に、油圧シリンダーの、右の方の矢印になりますが、
0:41:20	3弁から、
0:41:22	圧力を調整した油が供給されています。
0:41:28	油圧シリンダー内内のピストンは、バネと繋がっております、
0:41:32	ばねの力と、大迫弁から供給された、圧力が釣り合った状態で、
0:41:39	釣り合った位置に保持されます。
0:41:44	凡例にあります通り、通常時は、緑色の部分に着色してる箇所、こちらの方に油が供給されており、油が充填された状態となっております。
0:41:55	以上が通常状態の説明でございます。
0:42:00	続きまして、
0:42:01	タービントリップ時の動作についてご説明いたします。
0:42:08	動作内容については、図の下の方、赤枠内に記載されている通りとなりますが、
0:42:14	まず、タービントリップ人①として、図の赤いバツで示す通り、
0:42:20	マスタートリップ装置により、油の供給が遮断されます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:25	ディスクダンプ弁に供給される油は、ドレンライに流れることにより、
0:42:30	ディスクダンプ弁の下部油圧が低下します。
0:42:36	②として、Riskダンプ弁、下部油圧が低下することにより、
0:42:41	油圧シリンダーのピストンに繋がったばねの力により、数ある油が、
0:42:46	リスク断片をした方向にオチ下げます。
0:42:51	3 番目として、
0:42:52	リスクダンプ弁が下方向に動くことで、黄色で着色している箇所がございますが、そちらの方から急速に油が排出されます。
0:43:03	最後に④として、
0:43:05	ピストン下部の油が急速に排出されることで、ばねの力により、ピストンが下方向に動きます。
0:43:13	リンク機構で繋がっていることから、それに合わせて蒸気加減も急速に閉止することになります。
0:43:21	なお、タービントリップ時にはこの一連の動作が瞬間的に行われることになります。
0:43:31	ここで
0:43:32	受注リスクダンプ弁の下の方に蒸気加減弁制御油圧検出器、
0:43:38	を記載してございますが、
0:43:40	こちらで検出している油圧が設定値。
0:43:43	4.12MPaを下回することで、蒸気加減弁急速閉信号が発信されることになります。
0:43:52	以上の概要を下の記事に記載しております、通常時の概要については第 1 パラグラフに、
0:43:59	タービントリップ時の運営については、第 2 パラグラフに記載してございます。
0:44:04	そして第 3 パラグラフには、ご質問のありました、タービンバイパス弁が 0.2 秒でどの程度に開度になればスクラムしないのか、という質問に対する回答を記載しております。
0:44:18	記載しております通り、タービンバイパス弁全 6 弁のうち、3 弁が 20% 開度になれば、スクラムしない設計となっております。
0:44:29	長くなってしまいましたが、以上がコメントを No. 28 の回答になります。
0:44:35	次の回答に移りまして、
0:44:38	コメント No. 29 番。
0:44:41	をご確認願います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:47	コメントの内容といたしましては、系統区分の記載についてとございますが、こちらについて補足説明資料の 17 ページをご確認願います。
0:45:04	こちらのページの、
0:45:07	表の中の、
0:45:08	系統区分が 2 であることを明記すべきではないかというご指摘をいただきまして、
0:45:14	黄色着色、六ヶ所の通り、
0:45:16	注記を追記しまして、その注記として区分 2 である旨を、
0:45:20	を追記しております。
0:45:26	次のコメントに移りまして、
0:45:30	コメント番号をナンバー30 になりますが、
0:45:34	スクラム手順について説明することとありますが、
0:45:38	こちらについても、補足説明資料の 17 ページをご確認願います。
0:45:48	コメントの内容といたしましては、中央制御室外原子炉停止盤室で、スクラム操作しないのかといったご質問を受けまして、その際口頭にて、
0:45:58	中央制御室でスクラム操作を実施し、そのあと中央制御室外原子炉停止盤室で、以降の操作を実施する旨、回答させていただいております、
0:46:08	その内容を、
0:46:10	表 4-1 の上の方に黄色着色箇所をした文章があると思いますが、こちらの方に記載を追記してございます。
0:46:21	以上がご指摘に対する回答となりまして、引き続き記載の適正化箇所の説明に移りたいと思います。
0:46:34	回答整理表の 6 ページをご確認願います。
0:46:42	まず適正化ナンバー2、No.11 になりますが、
0:46:46	こちら前回提出した資料。
0:46:48	大仲に
0:46:50	全体目次への資料反映が漏れておりましたので、今回改めて記載を追記してございます。
0:46:59	次のナンバー10 になりますが、
0:47:01	こちらについては記載表現の統一を図るため、文末を、文末の表現を落としているから、とするに記載を修正したものとなっております。
0:47:13	以上で、
0:47:16	回答の説明を終わらせていただきます。
0:47:25	はい。規制庁の伊勢説明ありがとうございました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:29	と、
0:47:32	蒸気加減弁の急閉のところ、確認だけなんですけど、
0:47:37	殊、補足の 18 ページですね、追加してもらったところなんですけど、
0:47:45	ですね。
0:47:50	説明で一番最初は通常時 2 番目の旅と言って 3 番目その理由、理由で、
0:47:57	結局だから 0.2 秒何だ、
0:48:04	蒸気加減弁急速閉の信号発生後 12 秒以内に、
0:48:09	大バイパス弁が 6 便のうち 310%開で出した場合は、
0:48:14	非常停止信号発生させん設計ってのは、
0:48:18	これは結局は原子なんだ。
0:48:21	要は、
0:48:24	原子炉を止めない理由ってのは、
0:48:27	7 になるんですかね。
0:48:39	すいません聞き方があるかもしれない。要はタービンバイパスが成功しているときには、
0:48:44	ろうとめいないっていうことをですよね。
0:48:50	中国で、
0:48:51	中国電力の河島です。
0:48:53	ご認識の通りでして、島根 2 号機は 100%バイパスということから、スクラムさせないということで、条件を設定してるものでございます。以上です。
0:49:03	規制庁ヨシザキその 100%バイパスだからとかっていうのは、ちょっと補足していただきたいなと思ってもくて聞いが何のために、こういう、
0:49:14	インターロックを設けてるかっていうのを、わかるように、追記を検討いただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:49:25	中国電力の河島です。
0:49:28	通期の方向性について検討して、適切に、
0:49:33	修正したいと思います。以上です。
0:49:38	規制庁ヨシザキですはいお願いしますで。
0:49:41	2 番目この中段のところ少し確認なんですけどもこれは、
0:49:47	もともと、
0:49:51	もともと、タービントリップの信号が入ると油が遮断油の供給が遮断され、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:56	シリンダー内の油が廃止されることによって、蒸気加減弁が急速に静止して、
0:50:04	ディスクダンプ弁油圧が設定値を下回ると。で、先ほどの話なんだけど、
0:50:11	これはだから、通常はこれ下回らない。
0:50:15	てことなんすかね、要は下回ると。
0:50:18	急速閉が出るんだけど、なんていうの。
0:50:21	普通、普通だったら下回らないってことでいいんですかね。
0:50:27	中国電力の河島です。
0:50:29	ご認識の通りでして、
0:50:32	第1パラグラフの、
0:50:35	一番下の行になります。通常は約11年、11MPaの圧力がかかっておりまして、その油が、
0:50:45	ドレンラインへ抜けることによって、低下することによって、4.12MPaを下回ったタイミングで、
0:50:53	信号を発信するということになっております。以上です。
0:51:15	成長のヨシツグ11MPaあって、
0:51:18	4.12MPaに、
0:51:23	低下すれば、
0:51:27	低下した場合に、急速閉が橋野さん。
0:51:33	すいません。通常は、
0:51:35	急速平和発信されるんですか、発信されないのかっていう質問なんですけど。
0:51:48	中国電力の河島でございます。
0:51:51	通常は発信されません。
0:51:55	常に油の圧力がかかった状態で、
0:52:02	ございますので、
0:52:04	圧力は、
0:52:06	4.12MPaを下回らないと。
0:52:09	いうものでございます。以上です。
0:52:12	規制庁の吉武層それは、今、今、わかるように書いてありますけど、通常は、
0:52:19	下回らないんだけど、
0:52:22	下回った場合、下回った場合ってのは、
0:52:27	急速閉が出る。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:30	はい。通常は 4.12 を下回らないように設計がされているとそういう理解でいいですか。
0:52:42	中国電力の河島でご認識の通りでございます。以上です。
0:53:07	規制庁関沢もうもう一度確認ですけど、通常は 11 名が
0:53:13	タービンドリップが入ると、何だ、油が分布されてその排出されて、
0:53:20	その場合は 11 メガは何メガぐらいまで落ちるんですか、4.12 より上。
0:53:26	という説明だったんですけど、11MPaのままというわけじゃないですよ。
0:53:36	中国電力の河島です。
0:53:43	ちょっと正確な値は、今すぐには出ないんですが、
0:53:47	油が、
0:53:49	成牛タンクの方に戻って、
0:53:53	いきますので、
0:53:54	そう楽なんです
0:53:59	0MPaないしは低い圧力になると。
0:54:04	を考えております。
0:54:07	以上です。
0:54:23	規制庁の吉崎です。少し、
0:54:27	考えが、こちらと認識がずれてるかもしれませんね。最初 11 名がタービントリップしたときは 0 メガまで落ちる。
0:54:36	てことはその 4.1MPaを下回るから、
0:54:40	急速閉が、
0:54:42	必ず出るってことですかね。
0:54:48	中国電力の河島です。ご認識の通りです。
0:55:02	規制庁の有責先ほど急速平和でなくて、
0:55:06	通常時は出なくて、急速閉は限られた場合に出るっていう話ではなかったでしたっけ。
0:55:26	中国電力の河島です。
0:55:29	すいませんちょっと私の説明がわかりにくかったかと思いますが、
0:55:34	こちらの圧力が、
0:55:36	4.1MPaを下回ると。
0:55:39	蒸気加減弁急速閉信号が発信される。
0:55:42	という認識でございます。
0:55:46	以上です。
0:56:38	規制庁のヨシツグです少しまた確認なんですけど、先ほどは 4.12 を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:45	必ず
0:56:46	下回るわけじゃないっていうような感じだったんですけど、粗相ではなくて必ず、
0:56:51	マスタートリップ信号が入ると。
0:56:55	必ず 0Ωに落ちると。
0:56:57	だけども、4.1人目が、0メーターとか4.1メガ以下になるから、
0:57:04	そのときの0.2秒以内にバイパス伝が6行のうち3コガ20%開になったら、
0:57:12	バイパスする、
0:57:14	非常停止信号は発信させない。
0:57:18	そういうことですかね少し
0:57:26	粗相ですかね。
0:57:30	中国電力の川島です。ご認識の通りです。以上です。
0:58:04	中国電力の福間です。補足させていただきます。
0:58:08	このCv蒸気加減弁が閉まった時には、必ず油圧が下がりますので蒸気加減弁の急速閉信号は必ず発信されます。で、一番下のパラグラフで書いておりますスクラム信号、原子炉非常停止信号を発生させないということで、
0:58:24	もしタービンバイパス弁が開けば、その原子炉の
0:58:29	燃料の熱的制限の観点では、スクラムは出さなくてもいいので、Cv失礼、蒸気管委員急速閉信号は必ず出るんですけども、
0:58:39	タービンバイパス弁がもし、そのときに
0:58:42	開けることができた場合にはですね、スクラム信号は発信させないと。
0:58:47	いうことを記載しております。以上です。
0:58:53	はい。規制庁ヨシザキありがとうございます。はい。20でわかりましたが少し、
0:58:59	少しわかりやすくして欲しいなと思って、何かこれ度取りプール時には状況を急速閉止する、その際でその過程ってことですね。
0:59:09	その際にそのまま、
0:59:11	急速閉止するとそのI、その過程で、0.4.1人を下回る。
0:59:18	と。
0:59:21	下回ると出しゃもあるんだね必ずね。
0:59:23	下回るとっていうと何か従わない場合な場合もあるのかな。
0:59:28	その際に、
0:59:30	急速に閉止する、その過程で、4.12を下回るので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:37	蒸気加減弁急速閉信号が発信されることになる。
0:59:42	で、
0:59:43	すことになるんだけどもそんなを 0.2 秒以外で先ほど言ったように、20% かいいいになってれば、スクラム信号は出ないと。
0:59:52	ということで、
0:59:55	ちょっとだけ書き方をわかるようにして欲しいんですけども。
0:59:59	伝わってますかね。
1:00:03	中国電力の川嶋です。
1:00:07	イドは伝わりましたので、もう少しわかりやすい表現になるように、記載の方、検討したいと思います。以上です。
1:00:17	規制庁の出席者他人多分 2 段落目の、
1:00:21	何だ。
1:00:24	タービントリップ時には油がされるかという所、教員名は継続実施する。
1:00:31	その際というか、これ。
1:00:35	その際に、
1:00:37	4. 一二を下回るとってあるから、
1:00:39	下回る場合もあるのかなっていうふうに思ってしまったので、
1:00:44	過程でそういうふうな、なる必ずあるんですね、必ずあるから継続性信号が出るんだけども、
1:00:51	あわせて、
1:00:52	0.2 秒以内に、
1:00:54	バイパス弁が入ってる場合、10%空いてる場合には、スクラムさせないと、その理由は先ほど言ったようにバイパス 100%バイパスで、そういった低負荷の時にはトリップさせなくても運転継続させて、
1:01:07	ということだと思うので、
1:01:10	少し検討いただきたいと思います。
1:01:15	以上です。
1:01:18	中国電力の中国電力の河島です。
1:01:21	おっしゃる通りこの今の記載ですと、を下回らないば、下回らない可能性があるように読めてしまいますので、
1:01:32	4.12 を下回りや下回るのといったように、必ず事象が起きるということがわかるような記載に、修正を検討したいと思います。以上です。
1:01:45	はい。規制庁吉崎ですよろしくお願いします。
1:01:48	潮田さん。
1:01:56	原子力規制庁の伊藤です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:01:58	ですね、一つは、
1:02:17	すみません、ごめんなさい、えっとですね、比較表の
1:02:21	中、
1:02:22	5 ページ。
1:02:25	んですけどねつい備考で追記していただいた
1:02:30	記載方針の相違で、島根 2 号機は設備名称及び設置許可申請書の記載に直して荷重中でごめんなさい、設備名称が加重中ってというのがちょっとよくわからないんですけども説明をお願いしてもいいですか。
1:02:47	中国電力の河島です。
1:02:49	こちらの設備名称というのは、現場に、取付管である、
1:02:56	燃料取扱
1:02:58	すみません、ちょっと正式な名称が、
1:03:01	あってるかわからないですが、
1:03:04	燃料交換台車練り粘土取扱装置の方にですね、ランプ表示がございまして、
1:03:10	そのランプ表示に、加重中という名称が使われておりまして、
1:03:15	その現場の実態に即した表現を、を踏まえランプ表示に、監修ところで、このような記載をしております説明書というのが現場のランプ表示の
1:03:28	現状ということでございます以上です。
1:03:39	説明ありがとうございます。
1:03:42	説明はあったんですけども、これ、例えば設備名称が荷重中であるので、設備名称＝加重中ではなくて設備に、
1:03:53	んついてはそのランプの表示が、加治に荷重中というのが使われているので、この、これだと設備名称＝加重中で、業務の中、そこが、
1:04:04	ちょっとわかりづらい何か記載とかを、何か、わかり。わかるように、
1:04:10	検討していただければと思うんですけどもいかがですか。
1:04:16	中国電力の河島です。
1:04:18	ご指摘いただきいただきました通り、設備名称という表現がちょっとソガワないかと思われまして、こちらの方を適正な表現となるように、
1:04:29	修正の方検討したいと思います。以上です。
1:04:33	はい、お願いします。
1:04:39	規制庁のヨシザキです。
1:04:41	最後の方の修正で補足の 17 ページのところで、
1:04:48	何だ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:50	RSSのところを追記してもらって、
1:04:53	これでいいかなと思ったんですけど、ちょっと条文の関係をみるとですね、
1:05:04	条文、38条か。
1:05:11	38条の原子炉制御室等の、
1:05:14	4項で、
1:05:19	火災その他の異常の事態により原子炉制御室が使用できない場合に、原子炉制御室以外の場所から発電原子炉の運転を停止し、安全な状態を遂行するというふうに、
1:05:31	あるのでちょっとあの、あのとき、私も実際はその、
1:05:36	長制御室で操作をして、そのあと、その外でやるっていうふうに理解してたんですけど、
1:05:43	条文上では
1:05:45	原子炉制御室以外の場所から、
1:05:47	停止が停止させて、そのあと、安全な状態ってあるんで、ちょっとそこを何ていうかね、基本的にはそうなんだけども、原子炉制御室で停止する。
1:06:01	ということ。
1:06:06	そして、条文では、条文の要求と、実際のその運転の要求等を少し平行して、ここになんて混ぜ合わせて、
1:06:19	表記をしていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
1:06:36	中国電力の河島です。
1:06:38	すいませんもう一度、出資コメントの趣旨について、
1:06:43	申し上げてもらってもよろしいでしょうか。すいません。
1:06:46	はいどうぞ。いいですよ規制庁の井関です。
1:06:49	今修正したものは、スクラム操作は中央制御して実施してあって、もうそこでしかしないような書き方なんですけども、要求後、38条の
1:07:03	厳守成立等妥当、かさ等の異常発生の発生した事態により、
1:07:09	制御室使用できない場合に、原子炉制御室以外の場所から運転を停止してあるので、
1:07:15	そういった要求の事を作られているので、演習制御室、
1:07:22	町小出中セキオオツカ。
1:07:24	中央制御室以外の場所から停止し、
1:07:28	というのを、
1:07:30	そういう趣旨で伝えました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:33	よろしいですか。
1:07:45	中国電力の河島です。
1:07:47	中央制御室以外での停止操作についても、表記をするという認識でよろしいでしょうか。
1:07:55	はい。規制庁ヨシザキその通りです。
1:08:00	中国電力の河島です。
1:08:04	記載の方を検討して、適切に修正したいと思います。
1:08:08	以上です。
1:08:12	あ、規制庁吉崎です。よろしくお願いします。
1:08:26	規制庁の吉崎です。以上になりますのでコメントの確認をお願いします。
1:08:35	中国電力の福間です。コメント1画面共有いたします。少々お待ちください。
1:08:59	中国電力の福間です。画面共有いたしました。ご確認いただけますでしょうか。
1:09:05	はい。規制庁井関ですが、画面見えています。
1:09:08	全部で4件ですね。
1:09:12	と確認しますね。
1:09:15	はい。中国電力河口です。
1:09:18	では、コメントの確認をさせていただきます。
1:09:21	まず一つ目、こちら補足説明資料の18ページになりますが、
1:09:25	こちら今回追記した場所の話になるんですが、
1:09:29	原子炉非常停止信号を発信させない設計としている理由の追記を検討することということで、
1:09:35	趣旨としましては、
1:09:38	タービンバイパス弁が100%設計となっていることとかそういったことの原因を、
1:09:43	地域保険とすることに記載しております。
1:09:48	次、二つ目になりますこちら、また同じく補足説明書の18ページとなります。
1:09:54	こちら今回追加した箇所になりますが、タービントリップ時の動作について、
1:10:00	記載を適正化することということで、
1:10:03	タービントリップした場合は、ディスクダンプ弁の下部の油圧が必ず設定値か下回って、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:11	料金加減弁急速閉信号が発信されルーという動作になることがわかるような記載にすることと、
1:10:17	融資となったと認識しております。
1:10:20	続きまして3ページ、三方面とナンバー3番目にありますが、こちら比較表の15ページとなります。
1:10:27	こちら今回追記した場所、記載を追加したところですが、こちらに記載している設備名称及び設置変更許可申請書の記載にあたって荷重と記載という箇所の設備名称という記載について、記載を適正化すること。
1:10:43	と医師となっております。
1:10:44	最後補足説明資料のナンバー、
1:10:48	17ページとなります。
1:10:50	こちらは、
1:10:52	給与制御室以外でのスクラム操作について記載を検討することと、
1:10:56	なっております計四つのコメントとなっております。
1:10:59	趣旨としては合っていますでしょうか。
1:11:02	はい。規制庁の吉武趣旨は合ってます。はい。非常用低信号そうですね最後の2、最初の最後の文の理由と、
1:11:12	二つ目はタービントリップ事象の操作で必ずその下回る。
1:11:18	4点。
1:11:19	12MPa必ず下回るので、
1:11:22	蒸気加減弁信号急速閉は出るんだけどもってところですね。
1:11:27	はい。
1:11:31	はい。
1:11:32	これでOKです。
1:11:39	もし、追加の説明なければ、次の資料の説明をお願いします。
1:11:46	中国電力の福間です。本資料に関しまして、追加の説明ありませんので次の説明に移らせていただきます。
1:11:54	以上です。
1:11:56	はい。規制庁吉崎ですはい。よろしく申し上げます。
1:12:04	中国電力の佐々木です。それでは続いて、計測制御系統施設、
1:12:10	計測装置の構成のヒアリング指摘事項への回答についてご説明させていただきます。
1:12:17	まず資料の確認をさせていただきます。
1:12:20	資料ですが、
1:12:22	NS2-他 052 回 03。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:28	続いて、N-S2-添 1-05101。
1:12:35	続いて、NS2- 1-051 回 01、括弧日。
1:12:43	続いて、N-Sに合い分補-009 回一、二、
1:12:49	以上四つの資料となっております、すべて 6 月 17 日に提出しておりますが、説明書と比較表につきましては、2 月 17 日に提出済みのものから変更はございません。
1:13:02	以上資料おそろいでしょうか。
1:13:07	市長ヨシツグですはい。資料あります。
1:13:12	中国電力の笹木です。ありがとうございます。それでは説明に移らせていただきます。
1:13:17	まず、回答整理表の、
1:13:21	3 ページをご確認願います。
1:13:27	3 ページのNo.32 のコメントについて回答させていただきます。コメントの内容としましては、表の 1-2、機能確認済み加速度及び機能維持評価用加速度の水平方向におけるす。
1:13:42	数値選定の考え方について記載を検討することです。
1:13:47	こちらにつきましては、
1:13:50	の考え方については前回のヒアリング時に、口頭にてご説明をさせていただいておりますが、
1:13:57	資料中に記載がなかったことから今回資料への反映を行っております。対象箇所についてご確認をお願いします。補足説明資料の、
1:14:09	17 ページをお願いします。
1:14:15	補足説明資料の 17 ページに、黄色のハッチング今回追記をしております。
1:14:22	注記としまして、水平 2 方向のうち、機能維持評価用加速度については大きい方の値を記載し、
1:14:29	機能確認済み加速度については小さい方の値を記載しているということで、考え方について記載を反映しております。
1:14:38	続いて適正化箇所の
1:14:42	説明をさせていただきます。戻りまして、回答整理表の
1:14:47	6 ページをお願いします。
1:14:51	回答整理表の
1:14:54	6 ページ、ナンバー29 ですけども、こちらは先ほどのコメント回答に伴う資料修正により、ページ番号が変更となったことから、目次のページ番号の記載を適正化したものです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:07	対象箇所の確認については割愛をさせていただきます。
1:15:11	以上で計測装置の構成に関する説明を、
1:15:14	終わらせていただきます。
1:15:21	はい。規制庁の井関です。説明ありがとうございました。
1:15:25	先ほどのガスサンプルの地震深野堂の表の下の注記を追加で、
1:15:32	そうですね、評価用加速度が大きいほう書いてあって、
1:15:38	確認済みの家族が小さい方で、
1:15:42	人済みの方が、値が大きいと。
1:16:19	規制庁の井関です。
1:16:21	一応、念のためですけど、給油機能確認済み活動ってのは、実際に実験かなんかで確認した値なんですかね。
1:16:37	中国電力の笹木です。ご認識の通りで実際に試験をした際の値となっております。以上です。
1:16:49	規制庁の石津で評価用ってのは、
1:16:52	何だ。
1:16:54	その設計スルー上で評価をするときの加速度で大きい方。
1:17:02	それを上回る加速度で、確認加速度を確認してるから、
1:17:07	OKだよと、そそういうことでよかったですか。
1:17:15	中国電力の笹木です。ご認識の通りです。以上です。
1:17:37	はい。規制庁吉崎です。了解しました。
1:17:42	なんか、
1:17:50	規制庁の義崎ですはい。以上ですこちらからコメントはありません。
1:17:58	次がアクセスルート、保管、アクセスルートになるんですよね。
1:18:08	はい。中国電力井戸です。その通りで、次はイド保管アクセスのプラント関係のコメント回答になります。以上です。
1:18:15	規制庁お願い失礼そうすると、ちょっとメンバーも変わるんで、今、2時45分から3時から再開でいいですかね。
1:18:26	中国電力藤本です。承知いたしました。
1:18:30	はい。それでは規制庁石崎参事からアクセス保管アクセスのヒアリングの再開にします。
1:18:41	はい、原子炉規制庁の義崎ですそれでは島根の設工認、保管アクセスのヒアリングを開始したいと思います。説明の方、お願いします。
1:18:54	中国電力の藤本です。それでは補完設プラント関係のコメント回答の方を始めさせていただきます。まず資料確認と番号取りをさせていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:03	資料 01 でN-Sに他 086 甲斐 0 の指摘事項の回答整理表、
1:19:10	資料 02 でN-S2.1026 回 01、こちら別添 1 次。
1:19:16	資料の 03 で、N-S2.10026 回 01 括弧日こちら別添 1 の比較表。
1:19:24	資料 04 でN-Sに補 020 回 15、こちらが補足説明資料。
1:19:30	最後に資料 05 で、N-Sに包括 04043 回 03 で補足説明資料の比較表。以上五つになりますがよろしいでしょうか。
1:19:42	清チヨウノシザキですはい。資料あります。お願いします。
1:19:48	中部電力の藤本です。それでは説明を始めさせていただきます。なお記載の適正化所につきましては誤記修正箇所を除きましてコメント回答を行いながら併せて説明を行い、
1:20:00	コメントガイド関係以外は最後にまとめて説明をいたします。
1:20:05	資料の 01、回答整理表の 5 ページ目お願いいたします。
1:20:12	5 ページ目のNo.8、
1:20:14	貯水槽の評価について、②周辺タンク等の表、損害で評価していることを説明すること。
1:20:20	こちらの資料 03 の別添 1 の比較表、17 ページ目で説明をいたします。比較表の 17 ページ目お願いいたします。
1:20:35	こちら 17 ページ目の表中、
1:20:38	②周辺タンク等の損壊に今回米印を追加いたしまして、表した注記にて淡水貯水槽の損壊による溢水評価を含むでは追記をいたしました。
1:20:49	前回備考欄にのみそちらを書いておりますが今回、資料中の表下の注記の形で、追記を行っております。
1:20:58	No.8 の回答は以上になります。続きまして、資料 01 回動整理表の 6 ページ目の一番上、ナンバー9をお願いいたします。
1:21:09	コメントが、第 4 保管エリアの変更理由の拡充、並びに可搬型設備の変更前後の数量及び変更理由について説明することになります。
1:21:19	こちら資料 04、補足説明資料の 279 ページ目をお願いいたします。
1:21:28	279 ページになりまして、まず、変更理由の拡充を行っております着色部の記載を追加しております。
1:21:36	なおこの追加箇所の記載は、3 月 29 日開催の第 1036 回審査会合資料のうち、主な説明事項における整備内容と同様の記載となっております。
1:21:48	一部読み上げますか、変更前の第 4 保管エリアにおいて、埋め戻し状に配置する予備及び自主対策設備が、可搬型設備に建設していることから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:58	離隔距離のさらなる裕度確保を目的に、第 4 保管エリア拡張を行い、当該学長部に一部の予備及び自主対策設備を配置することとしました。
1:22:08	拡張部は埋戻しであり、埋め戻し度であり、一部の予備及び自治体設備を配置しますが、
1:22:14	岩盤部に配置する緩和設備や、第 4 保管エリア周辺のアksesルートに対して十分な離隔の確保が可能であることから、重大事故と対応の作業成立性に影響はありません。
1:22:25	また作業成立性上期待している可搬型設備は、変更前後ともにすべて岩盤上に配置していることから、
1:22:32	重大事故の対応の作業成立性に影響はありません。
1:22:36	続いて、変数量変更について、次のページ、280 ページの表 17-1 に示しております。
1:22:45	まず 300 ホースにつきましては数量を 3 から 8 に変更しています。
1:22:50	布施辻野作業性を考慮し、重大事故と対設備分だけでなく、自主対策設備のホースエルボー等についても、コンテナ保管に変更したことに加え、
1:22:59	コンテナ保管時のLオノ配置間隔を広げることに変更したことから、今回コンテナ数が増加しております。
1:23:07	その下、シルトフェンス及びシルトフェンス運搬車ですが、もともとシルトフェンスを搭載するコンテナを車両を積載せず保管することをずっとしていましたが、スペース確保のため、
1:23:18	車両積載他に変更しております。
1:23:20	これにより数量を 4 からに変更しました。
1:23:24	最後に緊急時対策所用資機材ですが、
1:23:27	緊急時対策所資機材等の設置に必要な可搬型ダクト等の資機材を各設備近傍に保管することとしていましたが、運搬時の作業性を考慮してまとめて保管することとしたため、
1:23:40	コンテナが必要となり、一つ増となりました。
1:23:43	ナンバー9 の回答は以上ですが、ここで記載適正化箇所を説明させていただきます。
1:23:49	282 ページ目の図 17-2 をお願いいたします。
1:23:55	図 17-2 につきましてまず左上の方に方位を追加しております。
1:24:02	また変更後の図で、凡例と中期 5 を追加しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:24:07	地震後の状況を踏まえ通行可能であれば、使用可能な出入口を識別しております。
1:24:14	図右下の写真におきましても、出入口部を見、ピンクと緑線で識別をしております。
1:24:22	続いてのコメントカード臨界等に移ります。回答整理表の6ページ目上部のナンバー1011をお願いいたします。
1:24:32	ナンバーの10が、10 移送配管の地下ダクトの範囲及び乗り越え箇所の概要を説明すること。
1:24:38	並びにNo.11、重油の移送経路を説明すること。2件合わせまして、
1:24:44	資料 04、ほど説明資料の285ページ目で説明をいたします。
1:24:52	285ページ目の黄色着色部にて、A住宅No. 23からABというサービスタンクA重油を移送する受像配管と、追記をし、移送経路の説明をこちらでしております。
1:25:06	また、図18-1におきましても起点となる10タグナンバー23と、移送先であるAB重油サービスタンクを図中に追加をしております。
1:25:17	コメントNo.11の移送経路の説明は以上になります。
1:25:20	続いてナンバー10の地下ダクト範囲及び乗り越え箇所もこちらの
1:25:25	図に反映しております。
1:25:28	図の18-1の変更後におきまして、地下ダクト範囲を黄色着色において示しており、乗り越え箇所の概要をイメージとしまして追加をしております。
1:25:41	コメントは以上になりましてこの箇所の記載訂正会社になりますが、10移送配管の経路を一部変更しております。287ページ目の変更ご確認ください。
1:25:53	具体的には藤金2号でのアクセスルート条件ではありませんが3号エリアの中配管のエリアになります。
1:26:02	二つありまして一つが3号から見て北東側、
1:26:06	道路、道路暖房を減らすことを目的に、道路を東側部から西側ルート部に変更をしております。
1:26:13	2点目が3号の東側にありまして詳細設計に伴いまして既設の地中埋設の干渉がありましたので、若干西側にずらすというルートの変更をしております。
1:26:25	コメント回答も、
1:26:27	に関する記載修正箇所以上になりまして、それ以外の記載の修正箇所を説明させていただきます。補足説明資料資料04の61ページ目。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:38	をお願いいたします。
1:26:45	ところ説 61 ページ目になりまして、
1:26:47	図中の、こちらの 10 日の説明をしてる資料になりましてこの図中、3 号の建物から見て北西側、左上にあります 35 番、放水路モニター建物につきまして、
1:27:01	防波壁への波及的影響の観点から移設するために、図を修正してあります。元が、防波壁側近傍にありましたがそれが見少し、
1:27:11	南側に移動するという修正をしております。
1:27:14	またこの位置の変更に伴いまして、
1:27:17	資料 04 の 47 ページ目、表の方をお願いいたします。
1:27:26	こちらは個別の倒壊物の損害評価の数値を具体的に示したものになりまして、この表 6-83 分の 3 の中のナンバー 35 号水路モニター建物につきましても、
1:27:38	その移設に伴いまして数値を変更しております。
1:27:41	ただ変更後の 1 数値におきましても、当該考慮してもアクセスルートの必要幅は確保可能であり影響はございません。
1:27:51	また今回は設計中につき入れた資料に反映できておりませんが、すいません 6060 ページ目、
1:27:57	お願いいたします。
1:28:03	60 ページ目へと 2 号の取水、2 号エリアを中心にした図になりますが、この中の 27 番北口警備室と、
1:28:13	28 番に 5 基取水コントロール建物、
1:28:16	土岐タグチ警備菅野 2 号取水塔から見て北東、少し離れたところの防波壁沿い、
1:28:22	28 番が、2 号取水槽の東側の隣接している 2 号機取水槽コントロール建物になりまして、こちら 2 点も波及的影響の観点で移設をすることから、
1:28:33	設計固まり次第、次回以降、
1:28:36	への変更を反映予定になります。
1:28:40	プラント関係の説明は以上になります。質疑のほどよろしくお願いいたします。
1:28:51	はい。規制庁の吉崎です。説明ありがとうございました。
1:28:58	1 個ずつ確認していくということで、
1:29:09	補足くうの 279 ページ、過半の
1:29:15	追加してもらったところなんですけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:19	基本的には
1:29:21	第 4 保管エリアで、
1:29:23	AMの指導に対峙する予備品、予備と実設備の設備のに近接してるから距離を確保するために、
1:29:33	置き直しをして、
1:29:35	やりますと、
1:29:38	もともと岩盤に設置していたというのと、離隔距離もあったけどもさらに離隔距離を確保したので、
1:29:46	手順とか作業成立性には影響がないと。
1:29:52	ちょっと最後またってあって、また作業性正常。
1:29:56	期待してる間設備や変更前後ともに、すべて岩盤に把握してる。
1:30:01	だからもともと頑張りは維持してるけども、
1:30:06	まあ、そこは変わらないよってことですね。
1:30:11	すいません。中国電力の藤尾です。その通りでございまして作業性し、性状期待している可搬設備及び自主除くものにつきましてはもともとEPの段階から岩盤、
1:30:22	ここに配置しておりますので、今回の第 4 回の拡張に伴いまして、その岩盤上に置くということ自体は変わっておりませんので、作業成立性上は影響はないという意味になります。
1:30:35	規制庁用施設が変わりましたで、
1:30:38	ちょっと以前も話になったかもしれないけどそのもともと置いてあったところ、置いてあった機器。
1:30:44	内田滝井といった場所と、そのクレジットとった可搬設備の場所と、
1:30:50	変更 5 の場所っていうのは変わったんですかね。変わってないんですかね。
1:31:00	中国電力の藤本です。報道青年資料の 282 ページ目お願いいたします。
1:31:09	変更前のところの埋め戻しの範囲をとところ茶色のところを示しております、この中にありますオレンジ色の、
1:31:19	化学消防車関係の初期消火関係、まだその右側にあります灰色の緊急時対策所設備関係につきまして、変更後の方ですと、
1:31:31	左上楽章部の方に、消費消火関係と、あと緊対関係も一部近代発電機は、岩盤上を受けるところがあったので置いてますがそれ以外につきましては、岩盤上、左上の方に、
1:31:44	置くこととしております。また

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:49	左上拡張部分に、水色で示しておりますタンクローリーの曜日と、ピンク色で示しております。大量送水車及び、こちらにつきましても、
1:31:59	作業す、作業場の移動線と考慮しまして、林植野加来菖蒲の方に移動をしております。
1:32:07	以上です。
1:32:11	あ、規制庁のヨシザキです自主設備はそのメモ指導においてあって、
1:32:16	岩盤の上に置いてあるその青いやつとか、SAの間でクレジットとってるものは、
1:32:22	場所は変わってないっていう理解でいいんですかね。
1:32:30	はい。途中でのフジモトです。菅本岩盤にあった衛生関係につきましては、その現場に置いてるということ自体は変わっていません。そのエリアの中の移動としましては、
1:32:41	具体的に言えば前後上前後を比較していただければわかりますが、例えばピンク色の大量送水車関係のホース等を
1:32:53	動線等を考慮して
1:32:56	東側に移動させる。
1:32:58	あと、先ほど説明させてもらいましたまた、大型送水ポンプ車のホース関係が増えたに伴いまして若干の見直しの、岩盤上での位置の変更の見直しは、実施はしております。以上です。
1:33:14	規制庁の吉崎です。岩盤上はOKだけ、岩盤上にを置くのは変わらないけども配置上は少し工夫をしていると。
1:33:24	ちょっと真ん中変更後で真ん中にその埋め戻し等があって、真ん中より上にある水色のところ、
1:33:34	ここは、
1:33:35	もともと水色だったんだけど、台数が減ってるように見えるんですけどこれはどういうことでしたっけ。
1:33:43	はい。中国電力の藤本です。この水色が海洋拡散抑制関係になりました、
1:33:51	280 ページ目の表中、真ん中ほどになりますが、シルトフェンス及び運搬車として車両積載放管に変更して、4 から 2 に数量変更、それに伴いましてこの水色関係も、図で見ると、
1:34:06	2、2 台分、減っているように見えます。
1:34:10	減ってるように減っております。はい。以上です。
1:34:20	技師長の吉崎ですさっき表出たんで、表の方いきますけど 280 ページの表で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:27	変更前と変更の数量で、
1:34:30	300A-FORCEは、
1:34:33	増えている、
1:34:35	増えてるのは
1:34:37	ちょっとこの変更理由で、少し気になったのはこの
1:34:41	最後の方の4行目ぐらいで、3行目かコンテナ保管時のエルボの
1:34:48	配置間隔を広げること。
1:34:50	ことに変更したことから、コンテナ数が増えたってのは、
1:34:54	今寺尾幹事コンテナの中に、
1:34:58	Lを置くんだけどそれを、
1:35:00	エルボの置く間隔を広げたから、
1:35:04	コンテナの数が増えたってことですかね。
1:35:07	中国電力ミナミダテです。こちら藤湯沢君、吉崎さんがおっしゃった通り でして、こちらの記載するエルボーというものは300Aのエルボーになっ てます。
1:35:20	300円のエルボーというのが、感覚としてはもう70センチ掛ける70セ ンチぐらいの広さ、一国のに必要でさらに、その重さ自体もですね、
1:35:32	30キロを超えるような重さのもので運ぶときも大人2人が両方 から変えて運ぶような形になり、コンテナから運び出すような形になりま す。
1:35:44	そのようなことを考慮した場合にですね、ある程度そのエルボーとエル ボーの間隔を空けておいておかないと人が、
1:35:52	入って持ち上げることが難しいというところでそのようなことを考慮しまし て、コンテナ内でエルボーの配置間隔を広げて保管するようにしたと。
1:36:01	いうところでコンテナ数の方が増えたといったところになっております。 以上です。
1:36:08	あ、市長に出席した説明よくわかりました。で、
1:36:12	出し変更前第五グループが数量変わってるんだから、フォースじゃなく て、
1:36:17	なぜコンテナの数なんですかね。
1:36:23	中国電力の藤本です。その通りです図の方に書いたのは書いておりま すのが保管時の単位であります。コンテナになりますのでコンテナとし てがエダ3から8に増えたということになります。以上です。
1:36:47	規制庁の井関です。コンテナってわかりづらくなって、設備名称って書い て300ホースが3から8ってなってるから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:55	300 エンフォースが 3 本から八本に増えたのかなって普通は思ってしまった、
1:37:02	もう何か、
1:37:03	コンテナだったらコンテナってわかるようにして欲しいんですけども、よろしいでしょうか。
1:37:12	はい。中国電力の藤本です。承知いたしました。ちょっと確認ですが
1:37:19	この 282 ページ目の図中のところで、
1:37:22	ホース関係、300 フォース以外、他にも対应当社関係が、ホース等がありますがそれはコンテナというふうに、
1:37:30	コンテナ(イ)300 円のようにホースコンテナ(3)で包装にちょっと識別する。
1:37:37	という趣旨でよろしかったでしょうか。
1:37:41	規制庁の義崎です数量が 3 から 8 に増えているのが、フォースじゃなくてコンテナたコンテナの方がわかりやすいなという趣旨ですコンテナの中に、
1:37:52	いろいろ、フォースやられるボイラ入ってるってことであればそれも、
1:37:56	できるだけわかりをして欲しいと思います。その下はどうなんすかその下も同じですかね。
1:38:06	中部の藤本です。まず前半のところ承知いたしました。表のところ等図合わせて、コンテナ保管とかわかるように記載を見直します。
1:38:16	で、その表の下、シルトフェンス運搬車のことも、ことだと思いますがシルトフェンスも同保管前は、年スペース単体はコンテナ保管にしておりましたがそれを、
1:38:27	車両積載して保管になりますので変更前という意味だと、コンテナになります。以上です。
1:38:36	規制庁の井関ですちょっとここもわかりやすく、
1:38:40	コンテナなのか、分担者なのかで、
1:38:44	結局運搬車に積載しているのが 2 台、
1:38:48	最初の四つってのは、
1:38:51	コンテナ月でしたっけ。
1:38:55	中国電力の藤元です。江藤秀斗フェス運搬車につきましては変更前が、コンテナ二つ牡鹿沖と、
1:39:03	積載していないシルトフェンスが二つでしたが、衛藤へ、
1:39:07	運搬車が二つ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:09	竜巻おつけした変更が、運搬車に積載、積載した状態でありますのでそれが形、2 台になります。以上です。
1:39:19	規制庁のヨシツグちょっとそこもわかりやすくして欲しいですね。だからもともと4 だったのがになって、下に※振ってあるから、
1:39:26	だから、もともと運搬車があって、そこに乗せるから、
1:39:31	何だ、シートフェンスがなくなって、
1:39:34	だっていうふうに、
1:39:37	そういうことですか。だから、もともとあったよ、容量とか数量は変わらないっていうことでよろしいですかね。
1:39:47	中国電力の藤本です。その通りでございます。車両に積載車だけになります。この表、シルトフェンスにつきましてもコンテナの積載タグがわかるように表現を変更を検討いたします。以上です。
1:40:02	はい。規制庁の吉崎ですよろしくお願ひします。一番最後は資機材は、
1:40:08	これって0 っていうのはもともとなかったんですかね。
1:40:15	中部電力の藤間です。佐渡です。もともとそのダクト等で値が細かいものでしたので、まとめて他んとこじゃなくて江藤加来衛藤。
1:40:26	発電機の横とかに、拝聴しておりましたがそれを運搬性とかの作業性を考慮しまして、まとめて一つのコンテナに保管というふうに変更しております。以上です。
1:40:40	規制庁の義崎です
1:40:42	もともとだから、いろいろなところに分散されていたものが、
1:40:48	コンテナに1 通入れるようにしたってということだと理解しましたので、そうであればなんか粗相もともとあったやつを、1 通の入れ物に入れて1 にしたっていうふうに、
1:41:02	少し何か、もともとなかったのが追加されたのか。
1:41:05	さっきの上のやつも読んだりだから減ったのかってのは感なくて、
1:41:09	もともとだから、ある。
1:41:11	現状の数と変わらないよってのが、
1:41:14	わかるようにして欲しいっていうのが、趣旨なんですけど。
1:41:18	伝わってるでしょうか。
1:41:21	中国電力の藤本です。勤怠資機材につきましてもおっしゃられる通りで、熊本分散とかこういったところをまとめて保管ということになりましたのでそれが、
1:41:32	変更前後、トータルして変わって、下が変わっていない、保管方法をまとめたというところが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:38	わかるように、標準 1 の方、表現を見直します。以上です。
1:41:46	はい。規制庁の義崎ですお願いします。
1:41:50	あと、ちょっと続けて 281 ページの二百八十一、二百 12 で、
1:41:55	だから 282 の方はその保管場所だけど、281 の方は、
1:42:02	令和形状変更で、
1:42:06	何だ、
1:42:07	周辺構造物の配置図ってあるんだけど、
1:42:10	ここは周辺構造物配置図が、
1:42:14	何が変わったんだっけ、第 4 保管エリア。
1:42:18	が変わったってこれ、そこだけですかね。
1:42:24	はい。中国電力の藤本です。へん、閉じず、17 の市川所がまず第四部会への 1、特製部分の拡張になります。まず前回会合とかも含めて説明をさせていただきましたが、
1:42:38	15 倉庫の 1、もともとEPの段階で共通で使っていましたその下図の配置に、下の位置に合わせて倒壊範囲等を示してアクセスルートも若干迂回するような形で、
1:42:52	表現をしておりましたが、変更後、工認段階で、その第 4 保管エリアの拡張に合わせて、再度周辺の確認をしたところ、実際このEPのこの下図の位置と現場の 1 の方が、
1:43:04	塗装していたということで、今回変更の方が、15 倉庫、実際の位置に合わせて、
1:43:10	若干西側に移動で 10 日半を引き直しまして、それに伴ってアクセスルートも膨らむような形ではなく、
1:43:19	まっすぐストレートに変更。
1:43:21	等の修正後の修正その 2 点を実施しております。
1:43:26	以上です。
1:43:29	規制庁の吉崎ばかりで、今 15 倉庫の方なんか、今何も変更。
1:43:37	見たらわかるんだけど、何かハッチングが、第 4 保管エリアだけにしてるから、
1:43:42	それは何か、15 倉庫にはしていなくてよかったでしたっけ。
1:43:51	はい。中国電力の藤元です。ハッチングというのが、
1:43:56	この第四課レンズのバツェンバツェンのハッチングのことであればこれは保管場所を示しております発注になりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:44:04	この 15 倉庫の方には、示しておりません。この中 17 の時、全体としての修正はこの表題の黄色着色部の方で表現しております。以上です。
1:44:19	規制庁のヨシツグです。僕が言いたかったの中、第 4 保管エリアの黄色い
1:44:26	要は名前に黄色くハッチングしてるんですけども、
1:44:30	ここが変更になったよってことと、上の図と比べると、下の 15 倉庫は、その 15 倉庫っていう、ネームのところは白抜きになってて、
1:44:41	この黄色にしなくていいんですかっていう質問でしたけども、
1:44:46	それはどうですかね。
1:44:49	はい。中国電力の藤本です。この黄色着色外と保管場所を示すという意味の着色になります。この図が、資料の 02、別添 1 の中、
1:45:01	6 ページ目から、示しております保管場所の周辺構造物の配置から引用してるフェーズになります。
1:45:10	17 ページ目に第 4 がありますがその他の保管場所も含めて、この
1:45:15	保管場所内、またその周辺の構造物、
1:45:19	白抜きで示してその中保管場所がどれかというところを、この黄色着色で識別している意味での黄色になりまして、
1:45:28	前回からの変更点という意味の黄色の着色ではございません。
1:45:32	以上です。
1:45:41	市長に資する説明はわかりました。で、
1:45:46	今のさ、15 倉庫の前の前をその西側に移動したとか、
1:45:51	アクセスルートの拡張をこのなんだ、よけるようにしてたのをストレートにしたっていうことについては、
1:45:59	これどっか他に説明があるってことでしたっけ。
1:46:09	中国電力の森元です。今度 15 層
1:46:14	件につきましては
1:46:16	一応、
1:46:17	変更倉庫自体の位置を変更したというよりは図がもともとずれていた
1:46:25	ので
1:46:27	きちんと
1:46:27	今あるものと整合するように、記載の適正化をしたということで記載の
1:46:34	て、
1:46:34	適正化っていう範囲でご説明させていただいたところです。
1:46:39	以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:40	規制庁の吉崎です。わかりました。これは何か先ほど仲西移動させたっ ていうから、
1:46:47	もうそのものを移動させたと思ったんですけど、ここは表現だけを、
1:46:52	移動したってことで、
1:46:54	そういうことで、アクセスルートの方も同じですかねそのなんだ。
1:47:00	別に迂回してたところをまっすぐにしたわけではないですかね。
1:47:07	中国電力の森本です。はい。ご認識の通りで、
1:47:11	もともとその図面は、
1:47:14	その 15 倉庫が右ずれていたがゆえにその
1:47:19	倒壊引いたときに、ルートを確保しなきゃいけないので膨らまして通路を 確保してたんですけど、実際には、図面上がもうちょっと、西出、はい。 左側で、
1:47:30	外からも引いても、既存の道路をそのまま利用できるということで
1:47:37	今の現状の図面、図面に修正しているというところでございます以上で す。
1:47:44	はい。規制庁の井関です。わかりました。理解しました。
1:47:48	ちょっとページが飛んでですね先ほど説明いただいた 61 ページのとこ ろ、
1:47:57	確かモニターの他、モニターの
1:48:01	盤建物を移動したっていうのは、35 番を
1:48:06	どっち側に出したって説明してできるだけ、さっきカワシマです。以上で す。
1:48:13	はい中国電力の藤元です。この一番左上のところ、35 番がこれ今変更 後の場所になっていまして、変更前がこの位置から、右上、ちょっと右 上の防波壁のところちょっとぴったりくっつくような、
1:48:27	1 になっていました。
1:48:30	それが暴排形の波及的影響の観点で、埋設するという、
1:48:34	として、この今、南側、
1:48:37	に移動して東海林が防波壁変わっておりませんが影響がない位置に移 設したということになります。
1:48:43	以上です。
1:48:46	はい。規制庁の融資サービスわかります。ハゲキーの東海。
1:48:52	ほかには、同じようなのはないないっていいんですかね。
1:48:59	はい。中国電力の藤本です。同じようなものが資料の 60 ページ目。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:06	になります、27番の北口建物と、28番の2号機取水コントロール建物へと図でいうと、真ん中辺り、この1号のX-
1:49:21	排気1号排気塔の北側にある27番北口建物。
1:49:26	それと、2号取水槽のからみて東側にあります28番の2号機取水混んでる建物、この二つが棒背景の波及的影響があるということで移設、
1:49:38	をする二つ文となっています。この二つまだ設計につきまして1棟確定次第次回以降変更をする予定です。以上です。
1:49:57	規制庁の吉崎です。60ページの2728で、
1:50:02	27は真ん中の上のところですかね。
1:50:06	Xの上のところは27で、
1:50:09	28はどこでしたっけ。
1:50:14	はい。次へと補足させていただきます中国電力の藤元です。28番が2号取水槽の東側にありまして、波及的影響の対象としては、2号取水槽周辺の浸水防止駅こちらが
1:50:26	防護の対象になります防波壁ではなく、2号取水の浸水防止の壁になります。
1:50:32	以上です。
1:50:35	あ、規制庁のヨシツグ27の左側にあるちっちゃい図が28。
1:50:41	ですかね。
1:50:45	中国でのフジモトです。その通りでございます。
1:50:49	規制庁の吉崎です。はい。とりあえず、わかりました。私からはとりあえず以上です。
1:51:11	規制庁岩崎ですすみません
1:51:16	47ページの表の
1:51:19	ここは舗装です補足のですね47ページの表なんですけど、すみません、これごめんなさい記載の記載ぶりというか
1:51:29	あの表って変更した時ってその中の数字まで黄色ハッチングじゃなくて表は表題だけを黄色ハッチングするような、
1:51:38	全部そういう記載になってるんでしょうか。
1:51:42	はい。中国電力の藤本ですその通りでございまして図、ぜひ前表につきましては中ではなくてタイトルで識別するという運用としております。以上です。
1:51:59	きちっとやるべきだ、そういう整理であれば、わかりましたが、ちょっと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:04	何かあまりわかりやすくはないですね。別に、そういう整理で統一してるということであれば、
1:52:11	はい。大丈夫です。ありがとうございます
1:52:15	これ
1:52:17	ちょっとさっき吉崎からの指摘があつて、あつたらちょっとすいません繰り返したったら申し訳ないんですけど、
1:52:26	補足の
1:52:29	280 の表と 282 のあんずの中の凡例は、
1:52:35	ここ合わせているんですか。
1:52:38	一応名称とかっていう。
1:52:45	中国電力藤尾です。それ確認させていただきますが 280 ページの表 17-1 と、と。
1:52:53	282 ページ目の、
1:52:56	10、図 17 にこの二つの整合の
1:53:00	ご指摘でよろしかったでしょうかそうですそうです。
1:53:05	はい中央電連、中国電力の藤本です。はい。名称を合わせて、藤元です。おります。以上です。
1:53:14	わかりました。すいませんここ、細かくて申し訳ないんですけど。
1:53:18	シルトフェンス運搬車。
1:53:21	及びシルトフェンスと、
1:53:23	シルトフェンス及びシルトフェンス運搬しよう。
1:53:28	これは、
1:53:29	hr
1:53:31	順番が逆なので合わせるのであれば合わせてくださいという、だけです。お願いします。
1:53:38	はい。中国電力の藤本です失礼いたしました。次回、周名称につきましてはイトウ、
1:53:45	ドーズそれを修正いたします。以上です。
1:53:49	はい。細かいですけどすいません。お願いします私からは以上です。
1:53:56	植木さん、どうぞ。ご指摘、どうぞ。
1:54:02	規制庁、植木です。
1:54:04	ちょっと今回のコメント回答箇所ではなくてちょっと恐縮なんですけど、
1:54:13	補足資料、資料 4 番の、
1:54:16	269 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:20	始まっている、16 番の屋外タンク等からの溢水影響評価についてちょっと中身を幾つかちょっと確認させていただきたいんですけど。
1:54:33	まずこれ、
1:54:36	溢水伝播挙動。
1:54:39	解析。
1:54:41	をやっているんですけど、
1:54:44	解析っていうのはどういう解析なのかって、通常の何か、スロッシングなんかで、
1:54:51	使う、その流動解析。
1:54:55	いわゆる流動解析。
1:54:58	なのとかあと解析コードは何を使っているのかとか、ちょっとその辺を教えていただきたいんですけど。
1:55:05	ちょっとその辺を教えていただきたいんですけど。
1:55:10	はい。中国電力、高松です。ご質問いただきました、その式ちいで、水井伝播挙動解析の、どういう解析かっていうところと、解析コードについてお答えします。
1:55:25	解析の方法につきましてはですね、敷地上にですね、3 次元のセルを設定しまして、この 3 次元のセルが基本的には、
1:55:38	人もバスってしまして、基本的には通り 2 メートル掛けるコマ 2 メートルのサイクル状のセルなんですけども、それがまた多数設定されて、
1:55:48	水源から水が起きて、それをそのセルの中で、どこの水にあるかっていうのを時々刻々等解析するというものです。で、
1:55:59	浸水深につきましては水で満たされているセルもありますし、水と空気での境界があるセルもありまして、水推進という意味でいうと、その水と空気の境界の高さこれを
1:56:16	各セルで時々刻々と出して浸水深を算出するというふうなやり方がございます。で、解析行動につきましては、安心する者の Fluent、
1:56:28	という解析コードを使っておりますちなみに、バージョンは 18.2 というものを使っております。以上です。
1:56:36	規制貯池です。わかりました。それでは、ちょっとその会今高松さんから説明いただいた内容をちょっと記載、
1:56:47	してもらうことはできますか。
1:56:52	中国電力の仲西です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:55	溢水伝播挙動評価につきましては、まだイスイ側でご説明ができておりませんけれども、溢水防護に関する説明書に評価結果を記載しております。同様の条件で評価をして、
1:57:09	いることとなります。ですので、解析条件等につきましては溢水防護の方でご説明させていただいて、同様の評価を実施している旨を、
1:57:19	本資料に記載することではどうでしょうか。以上です。
1:57:26	規制庁植木ですそれで結構です。
1:57:30	そちらの方、そちらの方に説明が終わったら、
1:57:37	ハラというか
1:57:38	詳細はそエイズ被水防護の図書を呼び込んで、
1:57:45	ということで、構わないです。
1:57:52	中国電力の仲西です了解いたしました。以上です。
1:57:57	規制庁駅です。それで、溢水防護の方の資料、
1:58:02	に入れていただくことになるかもしれないんですけど、
1:58:06	ちょっとちょっとわかんなかったの幾つかわからなかったことについてちょっと幾つか言うと、
1:58:15	(1)の評価条件の中で、観光を表現し、
1:58:22	バンクが瞬時に消費するとして模擬するってなってるんですけど、これは具体的に
1:58:29	水が出ると。
1:58:32	ところっていうのはそのタンクの形状、
1:58:35	が模擬されていて
1:58:40	そのタンクから水が例えば中心、中心点から出るのではなくて、タンクの形状を模擬して
1:58:50	周りから周りが出るっていうそういう、
1:58:54	感じなんですかね。
1:59:01	はい。中国電力、高松です水は伊勢県からの水の出方についてお答えします。水については、そのモデル上で一井をモデル化しております、
1:59:14	その水源が持つる町水量もモデル化しておりますので、その位置から、
1:59:21	液Ssの作用時とともにですね、側壁が晶出するという形で、その位置から全周に向かって溢水現象が起きるということをモデル化しております。以上です。
1:59:34	規制庁池です。はい、わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:36	それからあと三つ目の(1)の三つ目のポツスロッシング話題貯水槽からのスロッシングなんですけど、
1:59:47	床令和ベッドそこ個別に我が身貯水槽の送信解析をやって、
1:59:55	やっていてその結果、
1:59:57	が出てくる。
2:00:00	溢水量を時刻歴で出しているっていうことを、いや、どこまでそのスロッシングの結果を、
2:00:10	T模擬してるかっていうのがちょっとよくわからなかったのでもっと教えてください。要は
2:00:18	さっきのタンクと同じように、貯水像を形状を模擬して、その椅子スロッシングなんで
2:00:29	時間によってこう出る。
2:00:32	時刻液位で溢水量がこう変わってくる。先ほどのタンクとは違って、
2:00:38	時間によって出てくるもの、場所とか、量も変わってくるんですけど、それを、
2:00:44	地獄
2:00:50	貯水槽の主、
2:00:53	周辺、周辺に出してるっていう、そういうことなんですか。
2:01:00	はい。中国電力、高松です。保安庁水槽東側からの溢水のモデル、下の考え方ですけども、スロッシング解析の方ですね、
2:01:12	時刻性を持って時々刻々と水が漏れる、その水の出る量の積み上げの解析結果が五輪ございますので、
2:01:24	それを敷地水伝播挙動解析の方でも反映しまして、和田に貯水槽の全周からですね、その次、スロッシング解析で出ていく時刻歴とおんなじように、
2:01:37	その水が敷地に向かって出ていくっていうことを、伝播挙動解析の方で再現しているという形ですんで、最終的にスロッシング解析で出る総量、
2:01:51	が、数弁%共同解析の方でもできるんで、さらに言うと、その新開杉の方で出ていれる量に
2:02:02	一定の
2:02:04	余裕を持たせた量をですね、最終的には総量として出すっていうことで、溢水伝播挙動解析の方に反映しているという形でございます。以上です。
2:02:15	規制庁イケダはいわかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:19	薄井向後の方の資料に今、教えていただいたような内容もわかるように記載していただくということによろしいでしょうか。
2:02:34	中国電力のナカニシ説了解いたしました資料にわかるように記載してご説明するようにいたします。以上です。
2:02:41	はい、規制庁池ですお願いします。それと解析の条件ですね
2:02:49	例えば材料物性値で、
2:02:53	流体の密度とか粘性をどういう値にしてるとかそれからあと、境界条件でスタッフ藤真壁。
2:03:04	壁ではなくて、
2:03:07	聞きかもしれないですけどそ、その土と水の間境界条件とか、slip条件なのかとか、通常
2:03:18	スロッシングの解析キーで、条件を表でまとめていると思うんですけど、
2:03:25	さっきの話だと
2:03:29	流動解析と同じ解析コードを使ってるということなので、ちょっとそれらの条件についても、記載していただきたいんですけどよろしいでしょうか。
2:03:45	はい。中国電力のヨシツグでございます。
2:03:48	今の解析の条件としましては空気と水としての二相の構造になっておりまして、今、それぞれ水の粘性、空気の粘性等を用いて、
2:04:00	石野連覇を考えていると。
2:04:02	境界条件といたしましては閉空間、
2:04:05	といたしまして出てきた水が、その中にとどまると。
2:04:09	ということで保守的な設定をしております。海側の、
2:04:13	屋外排水炉から水が出ていくと、そういったことは考えずに閉空間で、
2:04:17	高く出てくると、そういったような設計条件にしておりますので、その辺りがわかるような表等でご説明させていただきたいと思います。内部溢水側の方でご説明させていただきたいと思います。以上です。
2:04:30	規制庁、池田です。植木ですよろしく申し上げます。
2:04:34	それとですねちょっとこれ記載。
2:04:41	の関係なんですけど、
2:04:44	271 ページ 2、地点、下の表に時点①から⑩。
2:04:51	ていうのがあって、
2:04:53	それが、
2:04:55	どういうところなのかっていうのを一つ、
2:05:00	欄を追加して記載していただきたいんです。例えば、1.06 だったら、第4、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:05:07	第 4 保管エリアとか、それぞれ
2:05:14	280 ページじゃないや、21078 ページですが、
2:05:22	ここにあるように、それぞれの地点っていうのは
2:05:26	他エリアとか、アクセスルートとかあと、建物の近くとかですね。
2:05:31	そういう観点から選んでると思うんでちょっと 272 ページの表にもですね それを、
2:05:39	各地点のを意味するところをちょっと書いていただくとわかりやすいかな と思ったんですけどよろしいでしょうか。
2:05:53	はい中国電力の藤本です。272 ページの図 16-2 の上にあります表に つきまして、行事を追加しましてこの地点が、どこを示してるか、保管場 所が、
2:06:04	接続孔周辺とかそういうのがあって選択しておりますのでそこがどこか わかるように、記載を追加いたします。以上です。
2:06:13	規制庁植木ですよろしくお願いします。あと、結果のですね
2:06:20	浸水深の時刻歴の図が 273 ページ以降にあるんですけど、
2:06:27	ちょっとわかんなかったのは、276 ページの、
2:06:33	図の 16-9 なんですけど、これ、戦線を見ると塗りつぶされたようになって いて、
2:06:43	床令和、
2:06:45	ちょっと引き伸ばすとどうなってるのかわかんないんですけど、
2:06:50	その数水深 0、
2:06:54	例えば 20 センチとか 40 センチの間で
2:07:03	浸水深が時々刻々、こういうふうに変わっ変わるっていうことなんですか ね。例えば、
2:07:11	なんか 275 ページ。
2:07:14	の図の 16-8 のように、こういうイメージだと何となくイメージがわかる んですけど。
2:07:21	276
2:07:22	ページの上の図っていうのはちょっと、どうどいう、
2:07:27	挙動なのかっていうのがちょっとわかんなかったので、説明お願いしま す。
2:07:36	中国電力の中西です。ご指摘いただいた 260276 ページの図 16-9 に ついてですが、
2:07:46	先ほど言われた 275 ページの 16-8 とかを見ていただくと、時間の幅 が 60 分までやっておりますが、ちょっとこの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:57	立ち上がりですとか、
2:08:00	例えば時間が 20、
2:08:03	あたりに小立ち上がりがあると思うんですけど、ちょっと時間の間隔が長いので、ピンてたっているように見えますが、実際にはこの 200、
2:08:13	76 ページの図 16-9 についても、時間によって立ち上がりがあるので、最大水位の例えば初めの 10 分間は、
2:08:24	水位が立ち上がってる時もあれば、実際水が流れてこなくてみゼロメートルなってる時があるようになっております。で、これグラフが少しわかり、
2:08:36	づらかったので少しちょっと太字にした最大水位がわかるようにちょっと配慮したため、少し塗りつぶしのように見えている箇所がございますが実際には水位が常時している現象となっております。
2:08:49	以上です。
2:08:51	規制庁大江です。はいわかりました。横軸の時間が分でかなり長いのでその間、さっき言われたように、0 になったり、また、
2:09:03	水がたまったりというのを
2:09:07	繰り返してるっていう、そういうことなんですね、要は
2:09:14	流下してくる水っていうのが何か、
2:09:20	時間によって
2:09:22	なくなる場合等、弾 0 場合が時々刻々あるとそそういうイメージ。
2:09:29	よろしい。
2:09:32	中国電力仲西ですご認識の通りです。一応、グラフとしてはですね、例えばですね、
2:09:41	273 ページの上の図、図 16-3 のように、元の 10 分間でピークが来るような、
2:09:48	箇所もあれば、
2:09:51	例えば、276 ページの先ほどの図 16-9 のように元の、
2:09:58	0 分のところに一番立ち上がりがあるんですけど、30 分 40 分でもここぐらいまで立ち上がりがあったりですとか、
2:10:06	277 ページでは、大体
2:10:09	ピークは 30 分ぐらいですけど、50 分ぐらいまで水の、
2:10:13	流れがあったりとかありましたので、ちょっと、
2:10:17	地域全体をモデル化したので場所によっていろいろ
2:10:21	水がたまったり入れたりっていうのはあるんですけど、基本的には流れを表現しておりますので水がタンクの水が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:29	来る時間とそれが流れていった時間というものが表現をしております。以上です。
2:10:35	規制庁池ですはいわかりました。
2:10:39	に、277 ページで、時間、最後の 40 分 50 分でだんだんこう、
2:10:48	水深がこう減ってくつていうのはこれは時間が経つと、
2:10:53	水が来、他のところに広がってって最後はもうぜ、0 に近くなるというそういうことを言ってるんですね他のところにこう。
2:11:04	水が。
2:11:05	流れて、だんだんなくなっていくつていうそういう、なくなる、なくなるんじゃないかとどっかに全体に余ってるんだとは思いますが、そういう所。
2:11:15	ないということによろしいです。
2:11:21	中国電力の中にせず認識その通りです。テンジウとかにつきましては元水があるときには、溜まっているんですと流れていって敷地に拡散していきますので、
2:11:33	0 に近づいていくということになっております。以上です。
2:11:38	規制庁植木ですはい、わかりました。
2:11:41	それとですね、
2:11:46	3、ちょっと前に戻って 270 ページで、
2:11:54	16.2 で作業の成立性、
2:11:58	ていう、
2:12:00	説明があつて、
2:12:05	前の方ですね、16.1 イノウエと(2)の評価結果。
2:12:11	としてAとAポツ前に合計の影響で、
2:12:18	bポツで保管場所への影響、
2:12:21	というふうになって、作業の成立性はちょっと改めてCポツではなくて16.2 っていうふうにしてるんですけど、
2:12:32	これが
2:12:34	前のポツdポツとはちょっとグレードが違うのであえてこう、
2:12:41	章を分けてるっていう感じ。
2:12:44	なんですか。
2:12:51	中国電力の藤本です。あと資料構成としましては前半の 16.1 が、あの辺というか、2 号が恐喝に対する結果、それぞれ水位が幾らかを示しております、
2:13:04	16.2 がその推移を踏まえて江藤重大事故等の対応をするときに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:10	その通報する時に水位がどうなってそれが通作業的に影響があるかというところを示したところになりますのでそういう意味ではパート、
2:13:19	を分けております。
2:13:21	以上です。
2:13:23	規制庁植木です。16.1 の(2)のポストpポツと、
2:13:33	何か並列でもいいような気もするので、したんですけど、
2:13:39	予定てるってことですね。はい、わかりました。それとですねあとこれも記載なんですけど、
2:13:46	文章でですねどの時点はまあ何センチで、影響ない、あまり影響ないとか、
2:13:54	いうのがずっと説明があって、
2:13:58	あるんですけど、278 ページに保管エリアに関してはこういうふうに表示でまとめてもらって、
2:14:08	わかりやすいんですけど、これと同じようにですね
2:14:15	269 ページの 2 号系の影響とかあと、
2:14:19	270 ページの作業の成立性についても、それぞれのその時点に対して、そこがどう、どういうところで、今、文章で書いてあるような考察をして、
2:14:32	影響を
2:14:33	結果として影響ないっていうのが表にまとまってるとうわかりやすいかなと思ったんですけど。
2:14:48	文章は文章で残しといてもらって構わないんですけど、その 278 ページにあるようなは、保管場所に対する
2:14:57	結果のような表になってると見やすいかな。
2:15:01	思ったんですけど。
2:15:06	はい。中国でのフジモトです。先ほど 272 ページ目の方で、各地点の名称を触れるというふうに入れるようにコメントがありましてそれで、
2:15:18	この 1 から 9 なんか保管場所とアクセスルートがそれぞれありますので、今保管場所だけが、
2:15:23	278 の方に抜き出してる形になりますのでアクセラ度、
2:15:29	残りの 6 点につきましても表形式にして、評価結果が今の保管場所と同じような表現なると思いますが、追加するよう記載を検討いたします。
2:15:40	以上です。
2:15:42	規制庁英傑はい。よろしく申し上げます。私からは以上です。
2:16:04	規制庁の義崎です別件で 1 件確認なんですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:10	先ほど説明最後の方にあった重油タンクの
2:16:14	住宅じゃないや、重油輸送配管ですね。
2:16:19	ちょっと、
2:16:20	かなり間が空いてしまったんで確認だけなんですけど、
2:16:24	280、
2:16:28	7 ページ。
2:16:30	257 ページで変更も変更後で、
2:16:34	ルートがあって、
2:16:36	重油タンクNo123 からぐるっと回って膨張てのところを合わせて、
2:16:46	2ヶ所、何だ経路を生んだ、包丁てをくぐらせるっていうか、1 回跨いで また、また戻るって感じになってるんですけども。
2:16:56	これはなんだ、要は重油配管ずっと埋設できてて、
2:17:01	何だ、変更後、左側で、
2:17:06	手前から、
2:17:09	防潮堤外海側に、
2:17:11	1 回出して、
2:17:13	グッと右側に行って、もう 1 個の丸で、
2:17:17	また戻して、0 緊待所のほうに行くってということで、まずそういう、
2:17:24	ことにしたってことでよろしいでしょうか。
2:17:29	中国電力藤本です 3 の通りでございます。ちょっと厳密に言いますと住宅 のナンバー2、3 ですね 1 は産業なので繋がっておりませんが住宅の 新居さん。
2:17:39	の方から、
2:17:41	地下埋設で防波駅の近くを通っていきまして、最後 1 号の取水槽北側 のところ、ちょっと木内の方が猪埋設物の干渉等がありまして何か取れ なかったんで、
2:17:53	一時的に防波壁の上を立ち上がりまして、防波壁外を通った後にまた 立ち上がって、上着内側に入ってくるというふうな構成としております。 以上です。
2:18:07	規制庁用施設ばかりでちょっと先ほどナンバー1 わあ、何で入ってない のかなというふうに聞こうと思ったんですけど、三方用のっていうタンク っていうのは、
2:18:19	それはどこかに記載がある。
2:18:22	ということですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:25	中国電力の藤本です。ナンバー1 が 33 号とはちょっと書いておりませんのでして 285 ページ目の黄色着色部のところで、この家No. 23 からAB 10 サービスタンクへ移送するという残りの新居さんに対する説明を今記載をしております。以上です。
2:18:52	規制庁の井関です大熊なんで、1 人じゃなくて新居さんなのかなと思ったんで、
2:18:58	そこは何以後では使わないで 3 号だから、何か普通は 12 が 2 で、3 は 3 なんじゃないかと思うけど、何か番号取りに何か理由があるんですかね。
2:19:18	中部電力の森本です。3 号用の住宅が先にできた関係でそういったような形になっております。ナンバーワンが 3 号用としてまずは、
2:19:29	建てられたっていう経緯があります。以上です。
2:19:43	規制庁の義崎です何か、そう令和なんかどっか括弧書きでも何か、米だけでもいいんですけど、
2:19:51	ナンバーワンが 3 号用なんで、2 号用では、新居さんの重油タンクから、その輸送することになってるみたいなことを、ちょっと補足していただくことは、
2:20:04	できないでしょうか。
2:20:06	中国電力の森本です。わかりましたその旨がわかるような形でどこかに補足したいと思います。以上です。
2:20:17	はい。規制庁吉崎ですよろしくお願いいたします。
2:20:20	あと少々難しい。
2:20:30	規制庁の伊藤です。すいません補足の説明資料の 200。
2:20:35	82 ですが最初、図面の、
2:20:38	うんタイヤ保管料における可搬型設備の配置のやつで変更前と変更後で、
2:20:44	変更前のアクセスルートの変更前通路幅の約 10 メーターって書いてあって変更後も約 10 メーター形が違うんですけどこれ図面のわかりやすさ十勝圏別にこれ 10 メーターはどっちも変更前変更後も確保されちゃうっていう、
2:20:59	なんでよろしいですかね。図面見ると何か道が。
2:21:04	大分狭くなっちゃうような感じがして
2:21:08	0 なんで、どうかなと思って。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:14	途中空港でのフジモトですその通りでもともとあの道路幅 10 メーター確保するのは変わっており、おりませんでした。その資料中、変更前が下図をベースに、
2:21:25	作図をしたというところがありましたので、ちょっとこのような変更前後で、ちょっと違和感があるような表現になっています。以上です。
2:21:35	あ、はい、わかりました。わかりやすい。そう。
2:21:39	はい。はい、わかりました。
2:21:59	あ、
2:22:01	規制庁の井藤です。すいません。この図って先方とかってもう、言い方あれですけど、何か、
2:22:07	あんまり正確なんではないというか、その通路幅も急変更後のやつとかは、
2:22:15	南側のアクセスルートの通路幅 9 メーターで、
2:22:18	東西に、
2:22:20	発達で南北に走って町通路幅約 10 メーターなんですけど、フタミ 9 メーターの方が、図だと広く見えてるんですけど
2:22:29	これは、なんて
2:22:32	何か、
2:22:33	ちょっとどうなんすか。
2:22:37	わかりやすさあ、
2:22:38	で、
2:22:40	そのためにはこうなってしまったみたいな感じですかね。
2:22:46	はい。中国電力霜田ですその通りこれ稼働
2:22:50	ベースの正確な図ベースじゃなくて
2:22:52	敷地全般の全体図のところをベースに、
2:22:56	示してる図になりまして
2:22:58	わかりやすい図の方で表現したものになります。
2:23:03	以上です。はい、わかりました。ありがとうございます。
2:23:26	規制庁の吉崎です。今の図のところで、確認ですけど、
2:23:31	埋戻し土嚢その真ん中の何だ、
2:23:35	出てるところ、真ん中に
2:23:39	要は、右から真ん中ぐらいまで伸びてる。
2:23:42	ラインとか茶色いラインなんすけど、これは変更前と変更後で変わってるんですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:51	はい。中国人の庄野です。変更前後でこの四角の通路幅 4 メーターと示してる箇所は変わっています。変更前は、左が抜けてる部分の一番キーワードところ。
2:24:02	2、
2:24:04	南北にまっすぐ引いておりましたが変更後で、その左上の部分が増えましたのでもともと枚数になってたところがその変更後の図のように、斜めになるところまでがモリイドの範囲になっておりましたので、
2:24:18	その変更前の、その四角の部分の境界がなくなったので、変更後の
2:24:23	埋め戻しの一番右端のところまで、
2:24:27	持ってきてそこを通路幅としております。以上です。
2:24:35	規制庁のヨシツグそそれは、どっか説明があるんでしたっけ。
2:24:47	はい。中国でのフジモトです。今ご説明させてもらいましたこの通路幅のところが変更前後で変わったという説明は今は記載をしております。以上です。
2:25:06	規制庁の義崎です何かそういう気持ち悪いんで、そのなんだ、いや、変わったんだったら変わったって変わってない間か、4 メーターって書いてあるから、4 メーター自体が変わってなくて、その意思が変わったとか、
2:25:19	めぼしいドの何だ、真ん中の何だ。
2:25:23	長さが変わったとかってというのは、
2:25:27	少し、
2:25:28	どっかに説明を。
2:25:30	追記をいただきたいんですけど。
2:25:34	九州電力の森本です。はい。ちょっとそこの辺がわかるように、記載の見直しを検討いたします。以上です。
2:25:46	はい、市長の井関ですよろしくお願いします。
2:25:50	こちらからは以上ですけど、WEBのウエキさんは何か追加ありますでしょうか。
2:26:00	すいませんちょっと 1 点だけ、先ほど阿藤 270 ページ。
2:26:07	のところにですね、
2:26:11	ちょっと、
2:26:14	確認だけなんですけど 270 ページの上から 2 行目で
2:26:20	2 メートル程度の壁があるんだけどこれは実施してるっていう。
2:26:26	記載があるんですか。この 2 名、2 メートルの壁っていうのは具体的には何なんでしょう。
2:26:41	途中ゴールデンのハシモトです少々お待ちください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:27:42	中国電力の中西です。278 ページの図の 16-13 をお願いします。
2:27:53	図の 16-13、
2:27:55	に左上に反映があるんですけど、この凡例の中に、赤で壁と書いておりますところに耐震性の絵とか、
2:28:04	Ss機能維持を確認されていない壁がございまして、これを開示を見込んでいないということを説明したものになります。
2:28:14	以上です。
2:28:16	規制庁植田です。この壁っていうのは、何、何の壁なんでしょう。
2:28:29	中国電力の中にですね過去に対策として、このような壁を、江藤津波ですとか、そういうものを当初検討していた時につけた、
2:28:42	ものでございまして新規制基準の対応を検討する中では、不要等、なった壁になります。以上です。
2:28:51	規制庁植木ですわかりました。
2:28:57	それって何、何か、加古和気みたいじゃないんですか。この間、壁っていうのが何なのかっていう。
2:29:05	結構なんか 2 メートルっていうと、おっかい壁なんで、何なのかなと思ったんで。
2:29:12	注記か何かで、
2:29:15	当初
2:29:18	新規制対策作っていたけど、松川使わないとか、
2:29:24	使わないものであるとか、何か、
2:29:27	そういうことって書くわけいらないですか。
2:29:32	中国電力中西です。ご指摘の意図は理解いたしました。この図の 16-13 ですとか文章中に壁とちょっと唐突に出てきているところがございまして、少し資料読むときにわかりやすいようにちょっと補足を検討して追記させていただきたいと思います。以上です。
2:29:50	規制庁議決をお願いします。あとですね同じ 270 ページで、16.2 の作業成立性のところで、
2:30:00	4 行目辺りですかね、10 分後にはアクセス可能な浸水深となるっていうふうに書いてあるんですけど、
2:30:11	グラフで見ると、10、10 センチぐらいのことを言ってるのかなと思うんですけど、そ令和な何かここに
2:30:22	例えば 10 センチとかっていうふうに、
2:30:25	書けないですかねアクセス可能な水深浸水っていうのは、
2:30:32	何か何センチまではアクセス可能だとかそういうのって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:37	決め事みたいなのはありますか。
2:30:47	はい 15 年のフジモトです。269 ページ目の、bポツ、
2:30:53	保管場所の影響の第 2、第 2 段落目のところで、可搬型設備の配機構に関する記載をしまして、
2:31:03	そこが最低 20、
2:31:04	発給期間 22 センチになってコガの閾値としております。それは、16. の作業成立性の方にも記載して、
2:31:15	戸松郷の評価のところがここだけでわかるように表現を見直します。以上です。
2:31:22	規制庁相澤わかりました。よろしく申し上げます。私からは以上です。
2:31:31	はい、規制庁ヨシツグそれではこちらからのコメントはありませんので、最後、確認をお願いします。
2:31:42	はい。中国電力の藤本です。準備いたしますので少々お待ちください。
2:32:22	はい。中国電力の藤本です。切り出しましたが、ご確認いただけますでしょうか。
2:32:28	はい。規制庁の井関です見えてます。お願いします。
2:32:33	はい、では江藤確認させて出させていただきますナンバー1 が 280 ページ目、変更前後の数量について補保管方法等の変更により、数量が変更になったことがわかるように記載を適正化すること。
2:32:49	続きまして 2 番目、280282 でシルトフェンスと運搬車の凡例を統一すること。
2:32:56	3 番目が 269 ページ目、水関係で敷地流動解析の条件を説明することこれ反映箇所は溢水側の資料の方で反映させていただきます。
2:33:07	4 番も同様で 269 ページ目、敷地流動解析には何スロし雨水をどのように模擬しているか説明すること。
2:33:16	続いて 5 番目 272 ページ目、各地点がどこを示しているのか保管場所等を説明すること。ここは保管アクセスの資料の方で反映をいたします。
2:33:28	6 番目が 269 ページ目、アクセスルートと作業場所について影響表が、結果を整理することです。
2:33:39	7 番目、215 ページ目、重油タンクについて保護で使用するものか、説明すること。
2:33:47	ナンバー8、182 ページ目で、第 4 保管エリア真ん中の上の市道の形状が変更している理由について説明すること。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:33:55	9 番目で 270 ページ目、メーターの方についてどのようなものを節どのようなものか説明すること。
2:34:02	最後に 270 ページ目、アクセス可能な浸水深について説明すること。以上 10 件になります。
2:34:13	規制庁の吉崎です。一番最初のところ見せてもらえますかね。
2:34:28	一番なんですけど、数量変更っていうのは
2:34:34	海算上は変わったけどなかなかミナカワってないっていうのもあるから、その辺はコンテナのかズーで表示すると数量が変わったように見えるけども、
2:34:45	中身は、現状維持というか、変わらないというのがわかるようになっていうことも含まれてるっていうことでいいですかね。
2:34:57	はい。中国でのフジモトです相当でございまして、今三瓶星浅見くんのホースやシルトフェンスにつきましてコンテナ保管、
2:35:05	ちょっとわかるように名称変更しまして、表のところもずっと表名称を合わせて、
2:35:13	当的に変わってないところがわかるように表現を見直すという趣旨のコメントと理解しております。以上です。
2:35:21	はい、脇市長ヨシザキですわかりました。
2:35:27	その他、植木さん、よろしいですかね。3 番以降、
2:35:34	ウエキですけどまず 3 番。
2:35:38	は
2:35:41	解析。
2:35:42	コードとか解析手法。
2:35:46	もうちょっと追加してもらえますかね。データ解析のそのパ敷地、
2:35:52	流動解析の解析行動。
2:35:55	解析手法。
2:35:57	条件。
2:36:00	等を説明すること。
2:36:09	それ、
2:36:12	から、4 番なんですけど
2:36:16	スロッシングだけじゃなくて関空の晶出っていうか少数精鋭。
2:36:23	による、
2:36:24	溢水、
2:36:25	の
2:36:30	評価手法っていうか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:33	それもお願いし、
2:36:35	追記していただきたいんですけど。
2:36:45	中国電力の藤野です。この表現でいかがでしょうか。
2:36:51	結構です。
2:36:54	あります。
2:37:09	すいません、あと5番。
2:37:13	5番6番は3、特に、
2:37:17	ありますんであと9、9番10番。
2:37:21	これ、これで結構です。
2:37:25	はい。規制庁吉崎です7番8番もこれでOKです。
2:37:42	追加の説明等あるでしょうか。
2:37:48	はい。中国でのフジモトです。こちらから追加の説明はございません。以上です。
2:37:54	とこちらからは特にはないんですけど、尾崎さん、何かありますかね。
2:37:59	ありません。
2:38:01	了解しました。それでは本日の島根の設工認のヒアリングを終わりたいと思います。ありがとうございました。
2:38:11	ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。